

令和6年度 当初予算の概要

～「新時代100年創造都市実現型」
課題発見・解決先進都市の創生～



1	令和6年度当初予算の概要	
(1)	予算の規模	3
(2)	予算編成方針	5
(3)	郡山市制施行100周年記念事業	7
(4)	予算編成方針 「まちづくり基本指針」の主な取組み	9
(5)	各事業概要	11
(6)	トピックス～国の総合経済対策に呼応した取組～	57
(7)	令和6年度当初予算詳細	59
2	令和6年郡山市議会3月定例会提出議案	
(1)	令和6年度当初議案	68
(2)	令和5年度3月補正予算	71
(3)	令和5年度3月補正議案	72
3	消費税の使い道	76



1 令和6年度 当初予算の概要



(1) 予算の規模

令和6年度一般会計当初予算は、1,415億4,000万円、一般会計、特別会計を合わせた当初予算総額は、2,460億6,915万円となり、前年度当初予算と比べて3.3%増となりました。

		対前年度比
一般会計	1,415億4,000万円	5.6%増
特別会計	1,045億2,914万9千円	0.4%増
合計	2,460億6,914万9千円	3.3%増



(1) 予算の規模

令和6年度一般会計当初予算は1,415億4,000万円で、前年度当初予算と比較すると、5.6%の増となります。特別会計の総予算は1,045億2,915万円で、前年度当初予算と比較すると、0.4%の増となります。一般・特別両会計の予算総額は2,460億6,915万円で、前年度当初予算と比較すると3.3%の増となります。

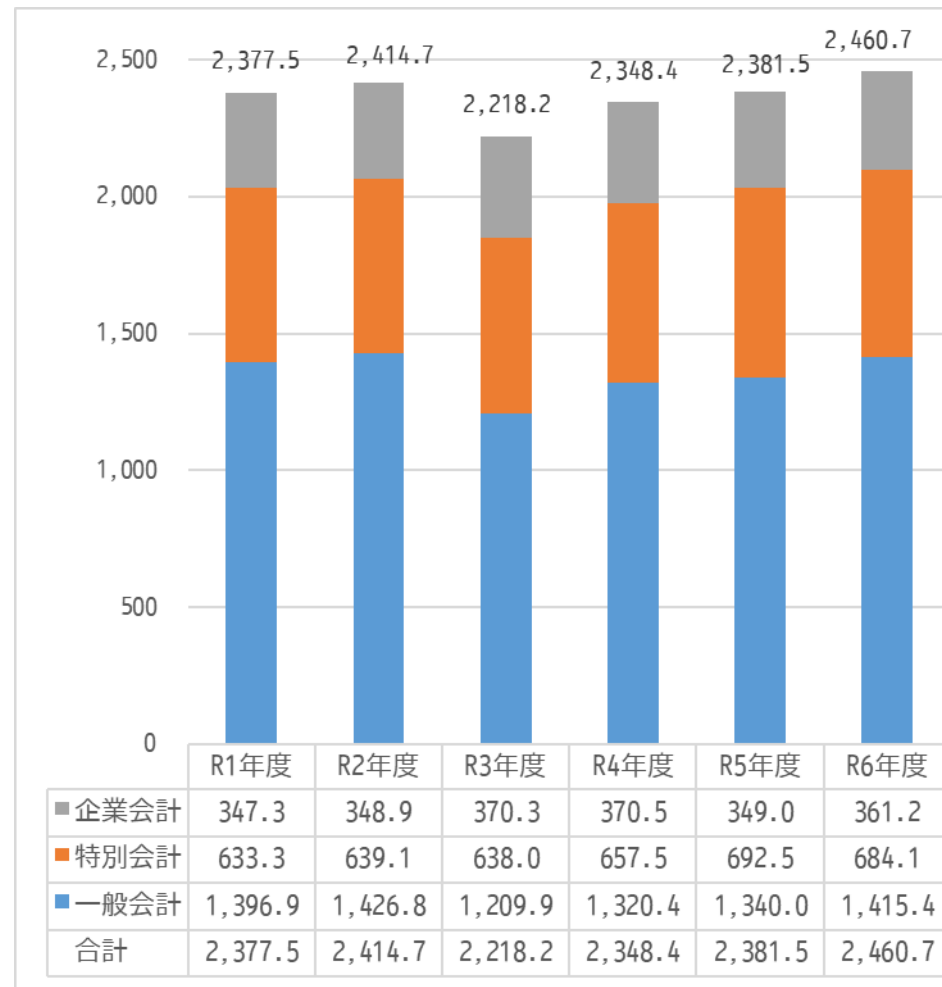
○会計別当初予算

(単位:千円、%)

会計名	6年度当初	5年度当初	対前年度比	
			増減額	増減率
一般会計	141,540,000	134,000,000	7,540,000	5.6
特別会計	104,529,149	104,149,126	380,023	0.4
国民健康保険など 24特別会計	68,407,887	69,251,468	△ 843,581	△ 1.2
水道事業会計など 4公営企業会計	36,121,262	34,897,658	1,223,604	3.5
合計	246,069,149	238,149,126	7,920,023	3.3

○会計別当初予算額の推移

(単位:億円)



(骨格)

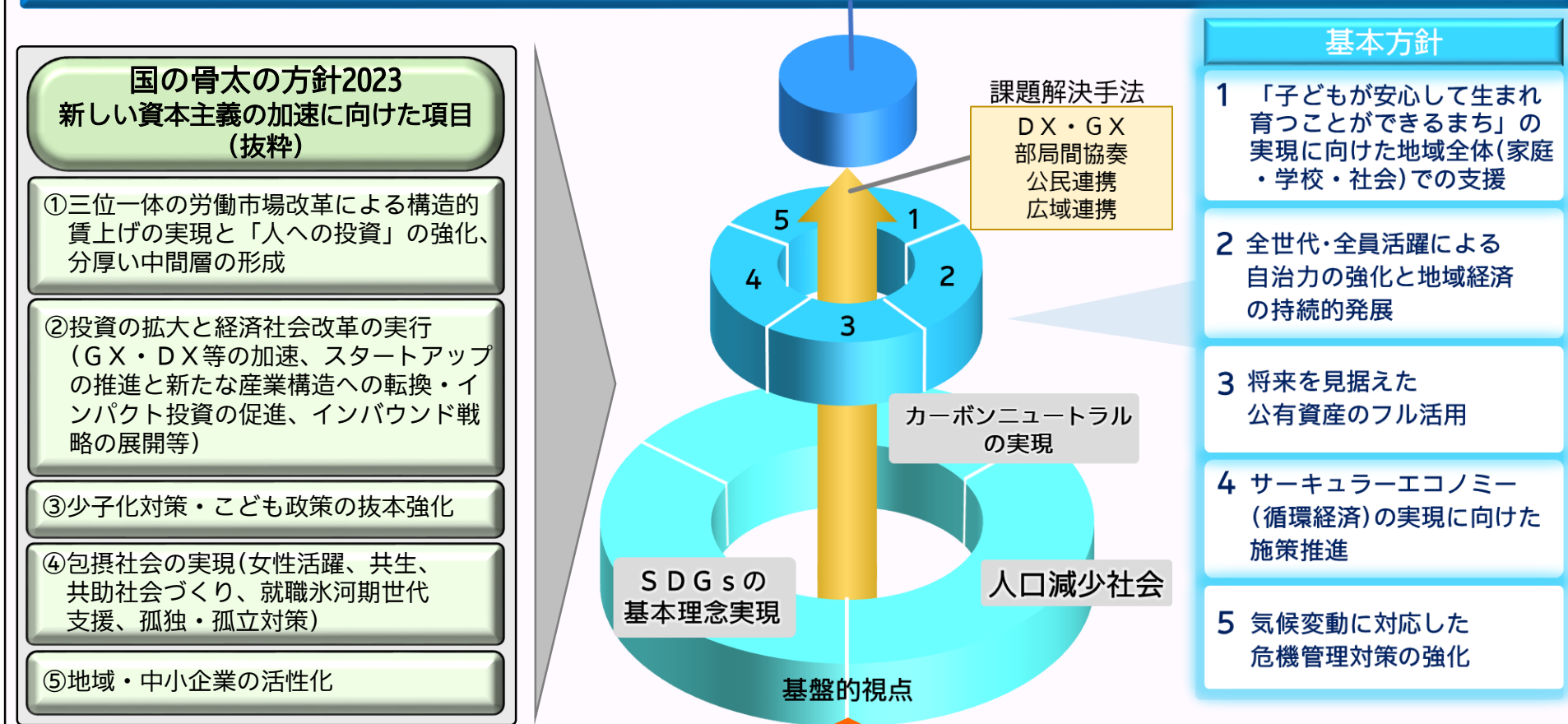
※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

(2) 予算編成方針

本年、市制施行100周年を迎えた本市においては、現役世代が活躍しながら、次世代に引き継ぐ基盤となる都市と地域づくりを推進し、次の100年を見据えた「誰一人取り残されないまち郡山」の実現を図るため、以下の方針のもと予算編成を行いました。

令和6年度当初予算編成方針等

「新時代100年創造都市実現型」課題発見・解決先進都市の創生



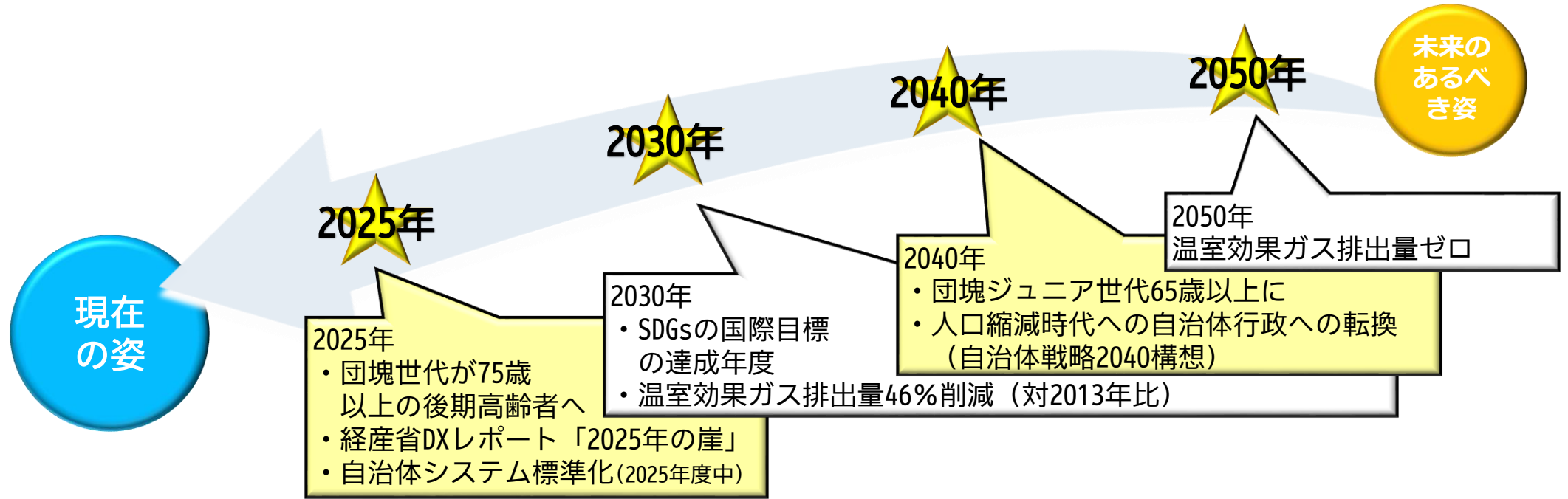
「バックカスティング思考」による戦略的な施策推進

まちづくり基本指針
～みんなの想いや願いを結び、未来(あす)へとつながるまち 郡山～
5つの大綱と基盤的取組

- 大綱Ⅰ 「産業・仕事の未来」
- 大綱Ⅱ 「交流・観光の未来」
- 大綱Ⅲ 「学び育む子どもたちの未来」
- 大綱Ⅳ 「誰もが地域で輝く未来」
- 大綱Ⅴ 「暮らしやすいまちの未来」

基盤的取組

令和6年度当初予算においても、予見可能性の高い将来課題から現在の取るべき方策を考える「バックカスティング思考」による施策を展開するための予算編成を行いました。



国等	令和6年度当初予算	<ul style="list-style-type: none"> 国総合戦略第二期(～2024年) 国連「健康長寿の10年」 	国の長期ビジョン(人口見通し)
広域圏			圏域人口50万人規模維持に向けたこおりやま広域圏の推進
郡山市		<ul style="list-style-type: none"> SDGs未来都市計画・デジタル市役所推進計画等個別計画 あすまちこおりやま・市総合戦略改訂版・市制施行100周年(2024年) 拡大版あすまち郡山(～2030年) 	郡山市人口ビジョン(～2040年)



(3) 郡山市制施行100周年記念事業

市制施行100周年記念事業について

市制施行100周年記念事業については、各界各層の皆様で構成されたプロモーション委員会を計6回開催し検討を進めてきました。これまでいただいたご意見と記念事業実施方針を踏まえ、オール郡山で100周年を創り上げます。

市制施行100周年記念事業プロモーション委員会委員

座長：大槻 順一（郡山文化協会）

【2024.2.9時点】

- ・ 山田 祐爾（郡山医師会）
 - ・ 車田 和彦（郡山歯科医師会）
 - ・ 新田 由佳（福島県看護協会）
 - ・ 高橋 金一（福島県弁護士会郡山支部）
 - ・ 齋藤 紀朗（日本公認会計士協会東北会福島県会）
 - ・ 渡邊 真魚（日本大学工学部）
 - ・ 臼井 一雄（日本貿易振興機構福島貿易情報センター）
 - ・ 齊藤 邦昭（郡山商工会議所）
 - ・ 飯島 成一（郡山地区商工会広域協議会）
 - ・ 百目鬼 綾子（郡山市観光協会）
 - ・ 吉田 大介（福島さくら農業協同組合）
 - ・ 内海 潔之（郡山金融団）
 - ・ 藤澤 和教（安積疏水土地改良区）
 - ・ 小林 伸吾（連合福島郡山地区連合）
 - ・ 久保田 雄大（郡山青年会議所）
 - ・ 五十嵐 陽（郡山交響楽団）
 - ・ 西田 創（福島スポーツエンタテインメント）
 - ・ 安田 朱里（郡山市障がい者自立支援協議会）
 - ・ 鞍田 炎（福島民報社郡山本社）
 - ・ 小野 広司（福島民友新聞郡山総支社）
 - ・ 山口 紗英（郡山開成学園郡山女子大学(学生)）
- （敬称略）

ロゴマークとキャッチフレーズ



ひらけ
未来へ
こおりやま

記念事業実施方針

- ・ 市制施行100周年を、オール郡山でお祝いします。
- ・ 郡山市の歴史・文化・伝統を振り返り、次世代を担う子どもたちが新しい歴史を築いていくスタートとします。
- ・ まちの魅力を再発見・再確認し、郷土愛を醸成するとともに、世界に向けて郡山の魅力を発信する機会とします。
- ・ みんなの思いや願いを結び、多様性と調和を尊重し次の100年へつなげます。

先人たちの
歴史を学ぶ

次の世代に
引き継ぐ

次の100年に
向け種をまく



(3) 郡山市制施行100周年記念事業

事業数 ★新規事業 53事業
・既存事業 35事業

主な記念事業・スケジュール

★は新規事業、・は既存事業

4億9,161万円

2023 (R5) 年度			2024 (R6) 年度					
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> ★ 婚姻届・出生届提出記念フォトブース設置 ★ 郡山市ハタチのつどい ★ 市内フロンティア大使プロデュースによるラッピングピアノ製作開始 ★ 広報こおりやままでの特集記事掲載開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ セーフコミュニティフェスタ ・ まちづくりハーモニー賞 ・ 通いの場普及推進大会 ・ 標語・川柳コンクール表彰式 ・ 明るいまちづくり推進運動 ・ 市税のしおりによるPR ★ 音楽都市こおりやまPR動画制作 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 駅前広場施設整備 ★ NHK「フアンターネー」小劇場第26回ふれあいコンサート ・ 音楽都市こおりやま 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 作成会議(複数回実施) ★ 「幼保小の架け橋プログラム」 ★ 気候変動対策等啓発用グッズによるPR ★ 開成山公園オーブンングイベント ★ 美術館企画展 ・ 100周年記念シティーマラソン大会 ・ 郡山市長旗野球大会 	<ul style="list-style-type: none"> ★ Z世代職員コミュニティ会議立ち上げ【P55】(複数回実施) ・ 出張なんでも鑑定団in郡山 ・ 100周年記念こどもまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ★ ラッピングピアノのお披露目 ★ GreenXZ世代の楽曲制作 ・ 3RFエスタティバル(複数回実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ★ サマーフェスタ IN KORIYAMA 2024 ★ ヒロシマ原爆・平和展 ・ みんなで交通事故をなくそう郡山市民大会 ★ 「未来ビュー」こおりやま ★ 「高校生の学びの広場」オープン ★ 公会堂前広場整備事業着工 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 東北SDGs未来都市サミット【P32】 ・ 上下水道関連施設周遊バスツアー ・ 「郡山の教育」実践発表会 ★ 市制100周年記念届書配布 ・ 郡山うねめまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 開始【P18】 ★ 日本遺産「一本の水路」ロゲイニング ★ 市制施行100周年祝賀花火【P31】 ★ 市制施行日の記念事業【P31】 ・ 郡山市民体育祭開幕 ・ 郡山市民文化祭開幕 ★ 100周年テレビ市政広報

2024 (R6) 年度				R7
9月	10月	11月	12月	1年を通して実施
<ul style="list-style-type: none"> ★ 大会in郡山【P13】 ★ 地域クラウド交流会全国グランプリ ★ 百歳賀寿(元気に100歳を) ★ 100周年総合広告制作 ★ 100周年記念(複数回実施) ★ 姉妹・友好都市プレセントクイズ ★ 大学連携授業(複数回実施) ★ NHK「のど自慢」公開生放送(予定) ・ 市民スポーツ・レクリエーション祭 ・ サイクルエイドジャパン ★ Z世代まちづくりマッチング事業【P55】 	<ul style="list-style-type: none"> ★ (仮称)発酵まつり【P17】 ・ 保健・福祉フェスティバル ・ こおりやま産業博 ★ (仮称)プロモーションアンバサダーによるPR ・ 郡山市戦没者追悼式 ・ 市場まつり ★ きれいな水へのかえりみち ★ 謎解き☆バスツアー ★ 鯉に恋する郡山プロジェクト ★ マーチングパレード ★ KOIKOIマガジン制作 ★ 記念式典 ★ 音楽祭 ★ 公会堂等記念事業 ★ (仮称)100年企業顕彰 ★ (仮称)安積疏水・安積開拓シンポジウム ★ 100周年記念誌(統計誌)発行 ・ 郡山カップ福島県フットサル選手権大会 ・ 郡山市豊かな長寿社会いきいき ・ 郡山カッパ福島県フットサル選手権大会 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 「郡山市史続編5」を発刊 ・ 市長と町内会長との懇談会 ・ 第23回福島県男女共生のつどいin郡山 ・ みんなの市民活動交流フェスタ ふれあいの集い ・ 郡山市豊かな長寿社会いきいき ・ 郡山カッパ福島県フットサル選手権大会 ・ 100周年記念誌(統計誌)発行 ★ (仮称)100年企業顕彰 ★ 公会堂等記念事業 ★ 音楽祭 ★ 記念式典 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 「Out of Kidzania in こおりやま」【P13】 ・ 障がい者作品展 ★ フロンティアアファーマーズ地産地消1000選 ★ 郷土郡山こどもが選んだふるさと 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 記念事業の記録発刊 ★ 推進
<p>実施時期未定</p> <p>計11事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 新規事業 (仮)100周年記念「防災講演会」など8事業 ・ 既存事業 100周年記念 第7回中央図書館「レクチャーコンサート」など3事業 <p>民間団体等による記念事業</p> <p>2024年2月9日時点 19事業</p> <p>(全部局) 8</p>				

(4) 予算編成方針 まちづくり基本指針の主な取組み

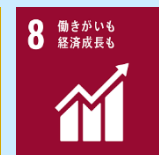
令和6年度当初予算に計上した主要事業について、SDGsの理念に基づき策定された、市政運営の指針である「まちづくり基本指針」における分野別に分類した一覧です。

郡 山 市 ま つ ち づ く 大 り 基 本 指 針	I 産業・仕事の未来 (予算額 89億9,980万円)		○持続可能な農業政策に向けて【P15】 ○花粉の少ない森づくりへの取組【P16】
	○海外市場拡大へのマーケット輸出戦略【P11】	◎地域産業のデジタル化向上【P13】	
	○企業の稼ぐ力の向上と海外販路開拓【P12】	○工業団地造成工事と団地間連携【P14】	
	II 交流・観光の未来 (予算額 32億59万円)		
	○イベントの推進・発酵文化の発信【P17】	◎友好都市つくば市児童とつづき【P19】	・過去と未来をつなぐ博物館整備【P21】
	◎日本遺産を巡って楽しく観光【P18】	◎東北最大の前方後方墳を未来へ【P20】	
III 学び育む子どもたちの未来 (予算額 77億1,761万円)			
○地域のインクルージョンを推進【P23】	○葉酸サプリ配布と多胎児家庭を支援【P26】	・小・中学校の給食費を全額公費負担【P29】	
◎子ども食堂サポート事業【P24】	◎(仮称)こども誰でも通園制度の創設【P27】		
○母親と乳児の産後ケアを充実【P25】	・学校施設長寿命化と気候変動対策推進【P28】	○DXフル活用型教育環境整備【P30】	
IV 誰もが地域で輝く未来 (予算額 80億6,400万円)			
◎市制施行日(9月1日)の記念事業実施【P31】	◎福祉課題への支援体制強化【P33】		
◎東北SDGs未来都市まつちinこおりやま 広域圏を開催【P32】	・感染管理認定看護師(ICN)の育成支援【P34】		
	・未来へひらく未来交流拠点【P35】		
V 暮らしやすいまちの未来 (予算額 156億9,562万円)			
○公共施設のGX推進【P37】	○移動の安全性向上と道路ネットワーク形成【P45】	◎人工衛星画像を活用した水道管路漏水調査【P52】	
○市民・事業者と共に取り組むGX【P38】	○市街地における円滑な交通の確保【P46】	○民間活力(PPP/PFI)導入で公共下水道整備推進【P53】	
○COP28に対応した気候変動対策の推進【P39】	○道路におけるセーフティの推進【P47】	○浸水被害軽減に向けた公共下水道整備推進【P54】	
○ごみ削減プロジェクト【P40】	・橋りょうの長寿命化対策の実施【P48】		
○持続可能な清掃施設整備の推進【P41】	○市管理河川の整備【P49】		
・「ため池」を活用した治水対策【P42】	○健康未来都市へ都市開発推進【P50】		
・森林公園の基本計画策定【P43】	○住みよい市街地づくりへ土地区画整理推進【P51】		
◎防災力向上 防災備蓄倉庫改修と 災害時トイレ等用水確保【P44】			
基盤的取組 (予算額 8億6,275万円)			
◎Z世代等若者の活躍を更に推進【P55】	・「ため池」の放射性物質対策【P56】		

※◎新規事業 ○拡充事業 ・継続事業 ※各事業の詳細は【】内のページを参照してください。

⑧ 海外市場拡大に向けたマーケットイン輸出戦略

～農産物等海外連携事業の一部～



1,513万円

財源区分：単独

国の「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づき、マーケットイン輸出方針のもと、輸出重点品目毎に係るターゲット国へ、J AやJ E T R O・J I C Aと連携しながら、ニーズに対応した戦略的な輸出を展開します。

ベトナム 672万円

◆郡山産梨イッパ°モーション活動

- ・イオン店頭における梨販売を試食などでサポート
- ・2.9t輸出(R5)
- ・10～11月予定



◆輸出成約°モーション活動

- ・現地インフルエンサーによるプロモーション活動
- ・輸出を継続支援
- ・通年実施



◆ベトナム最大級水産・畜産関係展示会出展

- ・30以上の国、地域がブース出展
- ・1.5万人以上のバイヤー訪問
- ・真空急速冷凍設備を活用した輸出展開
- ・10～11月予定



アメリカ 198万円

◆現地小売店でのテストマーケティング

- ・現地バイヤーとのオンライン商談会開催
- ・現地日系ストアで本市物産フェア実施
- ・パッご飯、精米約64t輸出予定(R5)
- ・2～3月予定



複数国 594万円

◆うねめ牛輸出イッパ°リンク活動

- ・現地飲食店に、価格帯等の詳細なアンケートを実施
- ・結果を市内事業者と共有し、オンライン商談会開催予定
- ・通年実施



セミナー

49万円

★広域圏事業者向けセミナー

- ・海外向け商品開発の成功事例、ノウハウの共有
- ・輸出商社担当者によるマーケットイン解説
- ・事業者による成功事例紹介等
- ・通年実施





780万円

⑧ 知財で企業の稼ぐ力の向上と海外販路開拓

～産業イノベーション事業・知的財産活用推進事業の一部～

財源区分：補助 国1/2等

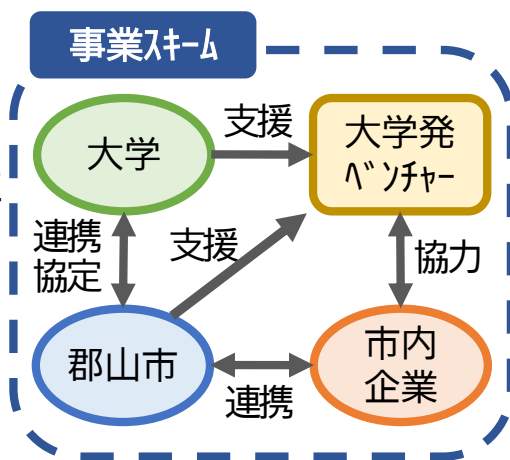
企業の収益力の向上、地域経済の活性化を図るため、市内企業、大学、支援機関、専門家等と連携し、新たな産業の創出、知的財産の経営資源化、海外販路の開拓に取り組みます。

⑨ 大学発ベンチャー等研究開発支援事業 100万円

⑩ タイへの海外販路開拓事業 522万円

□ 事業概要

- 大学と協働で、**大学発ベンチャーの事業化を支援**
- 企業等と連携し、事業化に必要な実証試験等に協力
- 実証試験等へ**補助交付**
- ✓補助率：2/3
- ✓補助上限額：50万円



□ 事業概要

- タイのランシット大学と協働で、企業の海外進出、輸出促進を図る
 - 本市の強みである「**医療福祉**」「**健康食品**」分野で販路開拓
- #### □ ランシット大学との連携協定
- 大学が持つ研究成果やノウハウを活用した製品開発・新事業創出を目指す
 - 国際交流に積極的であり、**大学が持つ国内外のネットワークを利用した交流促進**を図る



ランシット大学：学生数約3万人を有する私立の総合大学

⑪ 知的財産戦略支援事業 158万円

□ 事業内容

- 支援機関と連携し、企業の知財活用を支援
- 専門家による支援チームを編成** (例:弁理士、中小企業診断士、デザイナー等)
- 知財の権利化から**経営資源化まで包括的に支援**

【拡充】

<支援チーム>



知財支援

<市内企業>



知財をビジネスに活かし
収益向上・販路拡大

□ 事業スケジュール

	2024(R6)年	2025(R7)年	2026(R8)年
ランシット大学等訪問	■		
連携協定締結 (10月下旬・郡山市)	■		
市場調査・試作品開発 (医療福祉・健康食品分野)	■		
製品発表・販売開始	■		

(産業創出課) 12



① 地域産業のサステナビリティ向上



3,343万円

～中小企業就労支援事業、創業・事業承継支援事業の一部～

財源区分：単独

人口変動や人手・人材不足の状況下において、将来の地域産業を担う人材の確保・育成や法人数の増加を支援します。

② Out of KidZania in こおりやま (仮称)

3,343万円

【開催概要 (予定)】

- 開催日 2024年12月予定 (土・日の2日間)
- 会場 郡山カルチャーパークアリーナ
- 監修 KCJ GROUP(株)
(「キッザニア」の企画運営会社)
- 対象者 小学1年生～中学3年生
(約1,000名を想定)
- 参加企業数 こおりやま広域圏内の企業
30社程度
※体験型プログラムの提供

【期待される効果】

- ⇒ 地元企業の認知度向上 ⇒ 将来の地元就職の契機
- ⇒ こおりやま広域圏の雇用の拡大、産業・経済の発展

体験ブース例 (過去に開催した会場の様子)



獣医師の仕事体験 (製薬会社)



ラジオ作り体験 (電気機械器具メーカー)

③ 地域クラウド交流会 全国グランプリ大会 in 郡山

ゼロ予算事業

“起業家支援 × 地域活性化”を目的に毎年各地で開催されている「地域クラウド交流会」の全国大会となる「全国グランプリ大会」を本市で開催

【開催概要 (予定)】

- 開催日 2024年9月7日 (土)
- 会場 中央公民館 多目的ホール
- 参加者 全国の起業家・サポーター等 200名程度



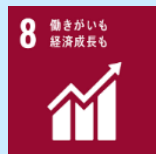
【全国グランプリ大会2023@釧路市】



地域クラウド交流会

⑧ 工業団地造成工事と団地間連携

～西部第一工業団地造成事業・企業誘致活動事業の一部～



34億6,286万円
(3月補正(継続費)含む)
財源区分: 市債等

戦略的な企業誘致を図るため、西部第一工業団地の整備を進めます。また、14産業団地内・団地外協奏を活発にするため、市内企業同士の連携強化を推進します。

⑨ 西部第一工業団地第2期工区造成事業 34億5,804万円

⑩ (仮)立地企業交流セミナー事業 482万円

【第2期工区概要】

計画箇所: 熱海町上伊豆島 外
事業面積: 76.9ha
分譲面積: 37.0ha (26区画予定)

【令和6年度事業内容】

継続費 31億7,664万円
(3月補正 24億2,270万円)
・造成工事(岩掘削 法面工 雨水排水工 配水管布設等)
・工事監理業務
継続費外 2億8,140万円
・道路照明 舗装新設工事等

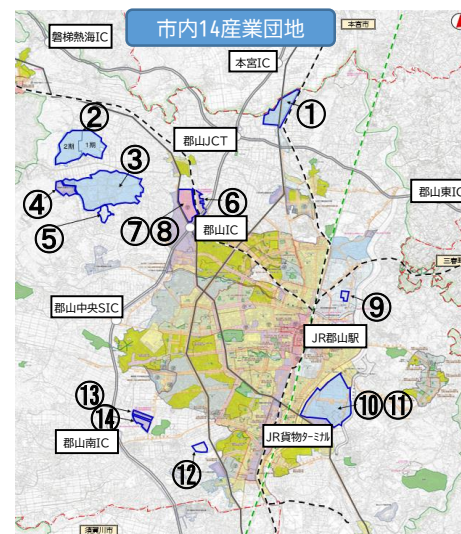
新たに市内へ立地した企業と地元企業との情報交換の場(オンライン含む)を創出し、販路開拓やサプライチェーンの構築につなげる。

時期 2024年秋頃(市内ホテル予定)
内容 専門家による講演・参加企業同士及び支援機関との情報交換



継続費	補正前	補正後	3月補正額
令和4年度	13億5,151万円	13億5,151万円	
令和5年度	39億3,662万円	39億3,662万円	
令和6年度	7億5,394万円	31億7,664万円	24億2,270万円
令和7年度		1億6,689万円	1億6,689万円
合計	60億4,207万円	86億3,166万円	25億8,959万円

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
造成工事			13ヶ月延長	
			道路照明・舗装工事	
			6ヶ月延長	
測量及び各種調査業務				換地処分



郡山市産業団地(計642社)

番号	名称
①	郡山北部工業団地
②	郡山西部第一工業団地
③	郡山西部第二工業団地
④	郡山ウエストソフトパーク
⑤	郡山うねめ企業団地
⑥	郡山流通業務団地
⑦	南東北総合卸センター
⑧	郡山トラックセンター
⑨	郡山食品工業団地
⑩	郡山中央工業団地
⑪	郡山鉄工団地
⑫	郡山地区木材木工工業団地
⑬	郡山南流通業務団地
⑭	郡山市総合地方卸売市場

〔拡〕 持続可能な農業政策に向けて

～農業振興活動支援事業の一部～



47万円

財源：単独

国が25年ぶりに「食料・農業・農村基本法」の改正に向けた審議を始めることと並行して、今後の市の役割・施策について検討を進めます。

法改正の4つの方向性

1 食料を届ける力の強化

- ・食料安全保障
- ・輸出支援
- ・適正な価格形成 等

2 環境にやさしい農業・食品産業への転換

- ・有機農業の拡充
- ・温室効果ガス削減
- ・食品ロス削減 等

3 新たな技術を活用した、生産性の高い農業

- ・農地の集積、集約化 等

4 農村や農業インフラを維持

- ・ICT導入やDX等の効果的な取組
- ・生産基盤の整備、保全 等

国の施策行程（案）

2023～2024年度	2025年度	2026年度～
食料・農業・農村基本法の改正〈通常国会へ提出〉	次期食料・農業・農村基本計画の策定〈2025年春頃〉	〈2025～2029年度〉
〈先行実施〉	・食料安全保障強化政策大綱(2022年12月) ・食料安全保障強化政策大綱の改定(2023年12月)	〈必要に応じた施策の見直し〉

注：2023～2024年度の改正が2025年度の計画に反映される。

事業の概要

☆法改正を受けた取組検討セミナー（勉強会）

〈テーマ案〉

- ・「(改正)食料・農業・農村基本法」における市町村の役割
- ・地球温暖化における食料安全保障 等

〈講師案〉

- ・農業振興アドバイザー等

〈対象〉

- ・関係機関、市、認定農業者、農業法人、農業委員会委員等

⑧ 花粉の少ない森づくりへの取組

～森林整備事業の一部～



495万円

財源区分：基金

本格的な利用期を迎えた人工林の伐採や植え替え等の増加が見込まれることから、花粉症対策品種の生産や植栽により、花粉の少ない森づくりを推進します。

無花粉スギ苗補助事業

25万円

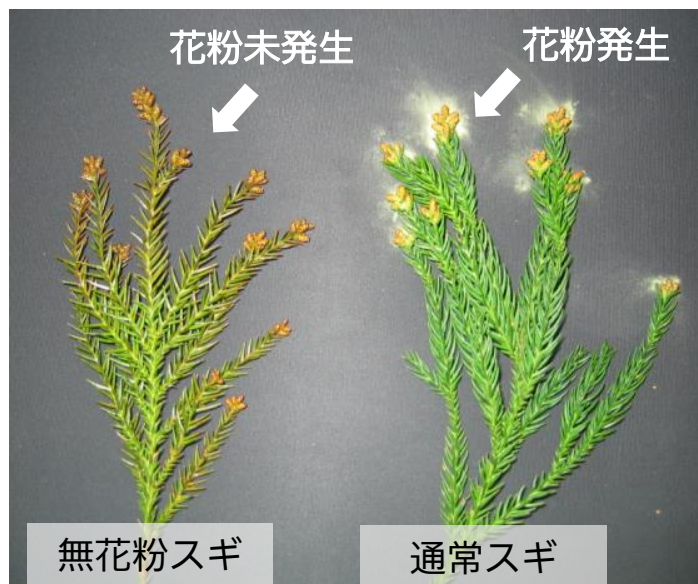
【内容】

通常の花粉を発生させるスギ苗に替えて、無花粉スギ苗を植栽するための苗木費用増額分を補助します。

【補助対象者】 造林事業者

【対象】 本数 1,000本

面積 0.4ha



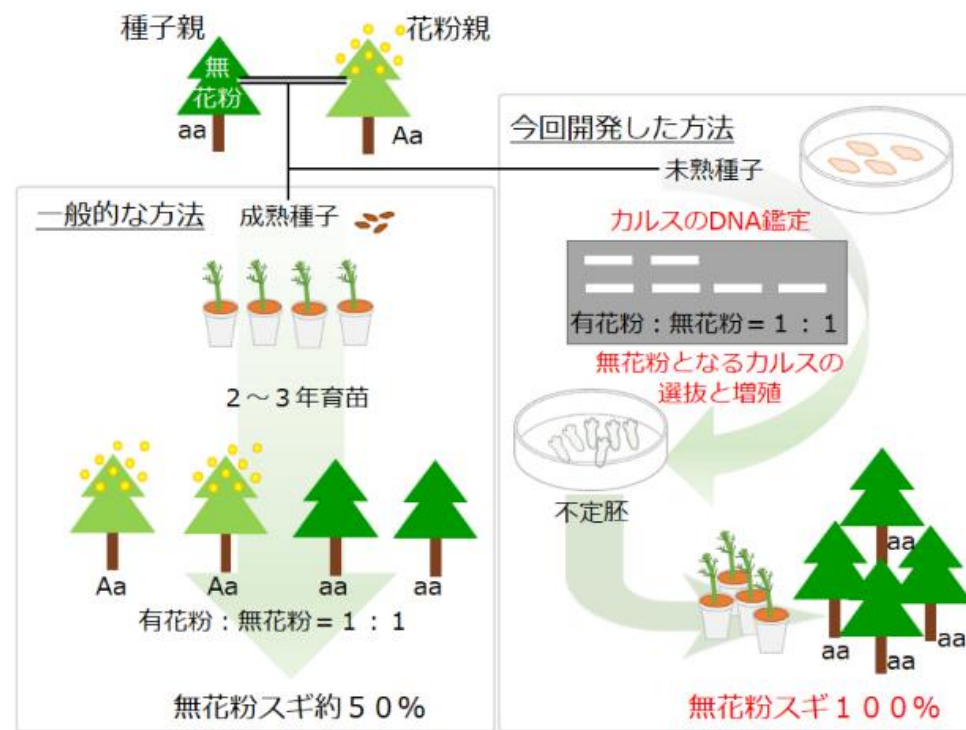
(出典：富山県ウェブサイト)

無花粉スギ苗増殖技術の実証

470万円

【内容】

森林総合研究所が開発した無花粉スギ苗の組織培養による増殖技術について実証します。



(出典：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所ウェブサイト)

〔拡〕 インバウンドの推進・発酵文化の発信



2,090万円

～旅行誘客推進事業、物産振興事業の一部～

財源区分：補助 国1/2等

地域資源を活用した観光商品の強化・ツアーの造成を行い、国内外の観光客の観光需要を喚起するとともに本市の発酵文化を発信し、地域経済の活性化を図ります。

アジア観光誘客事業

1,790万円

郡山市へのインバウンド（訪日客）の増加を図るため、台湾・タイ・シンガポールへ誘客プロモーションを実施します。

【背景】

- ・福島県が台湾、タイをインバウンドの重点市場と位置付け
- ・2024年3月 福島空港と台湾を結ぶ定期便運航予定
- ・今年度実施したモニターツアーの結果、旅行先として高い評価

【内容】

- ・旅行会社関係者等を招聘し、モニターツアーを実施
- ・現地事業者による代理営業、SNSでの情報発信
- ・海外オンライン販売サイトでのプロモーション
- ・県と連携した現地商談会への出展
- ・広域観光モデルルートの商品造成



（仮）発酵まつり開催事業

300万円

市制施行100周年を記念して、郡山市の豊かな食を全国に発信するため、発酵をテーマとしたイベントを開催します。
※これまで開催してきたウインターフェスタ（新酒まつり）との統合

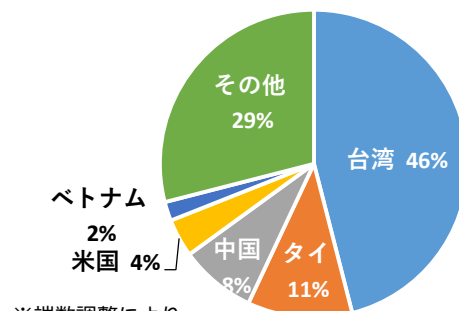
【主催】（仮称）こおりやま発酵まつり実行委員会
（郡山市、郡山商工会議所等）

【時期】 10月

- 【内容】
- ・郡山市及びこおりやま広域圏の発酵、熟成食品の魅力発信
 - ・全国の地ウイスキーなどが大集合
 - ・（仮称）発酵産業振興会による発酵食にかかるセミナーの開催

福島県外国人宿泊者数・割合（2023.1～2023.10）

国	人数	割合
台湾	67,230人	46%
タイ	15,780人	11%
中国	12,330人	8%
米国	5,400人	4%
ベトナム	3,370人	2%
その他	40,380人	29%



※端数調整により、100%とまらない。

出典：観光庁

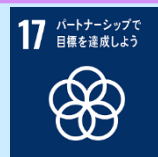


《発酵食品》

味噌、納豆、漬物、チーズ、ヨーグルト
日本酒、ワイン、ウイスキー、甘酒 等



① 新 日本遺産を巡って楽しくロゲイニング



460万円

～日本遺産魅力発信推進事業の一部～

財源区分：補助 県3/4

開成山公園を基点として、日本遺産構成文化財や観光スポット等を周遊するロゲイニングイベントを開催し、日本遺産認知度向上や観光誘客、地域経済の活性化等を図ります。

1 概要

ロゲイニング…2名以上のグループで地図に示される周遊指定ポイントを巡り、制限時間内に獲得した得点の多寡を競うナビゲーションスポーツ。

<ロゲイニングイメージ>

10点 開成山大神宮

スタートゴール

20点

30点

40点

100点 ビッグアイ

40点 麓山の飛瀑

50点

①スタート地点で地図を入手
②エリア探索・撮影・報告(点数の獲得)
③ゴール地点で完了報告
※制限時間内にゴールできないと失格。

2 開催期間 (参加可能日)

2024年9～11月 (約3か月間)

※参加可能日は上記期間中の1日 (参加者が好きな期日を登録)

3 特徴

①誰でも気軽に参加

アプリ活用による簡単申込で幅広い集客が可能



②エリアの魅力を体感

競技要素に特化しないミッションを設定

例) パン店でクリームボックスを購入→ポイント獲得

③情報の拡散性

参加者それぞれがSNSで発信・拡散



④本市の魅力発信

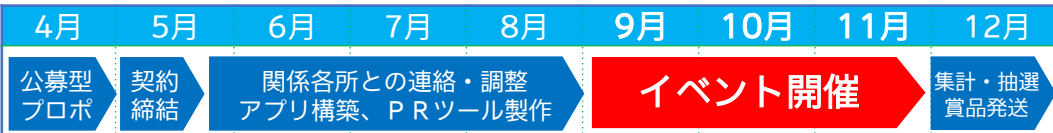
高得点チームへ特産品を贈呈。観光・グルメ等の魅力発信

4 効果



- ・日本遺産認知度向上
- ・健康増進
- ・地域振興、経済活性化
- ・100周年気運醸成

5 スケジュール





財源区分：単独



新 友好都市つくば市児童とロケットづくりたい(隊)!

友好都市提携協定締結10周年「サイエンス★ロケットバスツアー」

～ホストタウン・都市間等交流推進事業の一部～

本市の小学生が産総研福島再生可能エネルギー研究所の設立が縁で友好都市となったつくば市を訪問し、科学技術分野での交流を通じて友好都市への理解を深めます。

1 「サイエンス★ロケットバスツアー」概要

対象

郡山市在住又は市内の小学校に通学している
小学5・6年生 40名

内容

- ・産総研、JAXA筑波宇宙センター見学
- ・郡山市とつくば市の小学生によるロケット製作体験

実施日

2024（令和6）年8月予定

2 つくば市との交流等の経過

【2014（平成26）年10月31日】
友好都市提携協定締結

【2016（平成28）年】
つくば市の小学生が、福島再生可能エネルギー研究所等見学

【2019（令和元）年】
郡山市の小学生が、JAXA筑波宇宙センター見学、ロケット製作体験

【2023（令和5）年】
郡山市内小学校の給食で、つくば市の郷土料理（ぬっぺ汁）を提供

【2024（令和6）年】
つくば市内小学校の給食で、郡山市の郷土料理（いかにんじん）を提供予定

2019（令和元）年8月の様子



【産総研「サイエンス・スクエアつくば」】



【JAXA筑波宇宙センター】



【「JAXA筑波宇宙センター」見学】



【「かさぶくろロケット」製作
（国際政策課）

新 東北最大の前方後方墳を未来へ

～史跡整備費～



886万円

財源区分：補助 国1/2

大安場史跡公園の更なる活用と史跡の健全な維持を図るため、
大安場古墳保存活用計画を策定します。

古墳時代と東部地域にフォーカスした施設への位置づけ

(ガイダンス施設)



大安場古墳と近隣遺跡に特化した展示内容への変更

近年の正直古墳群発掘調査結果の反映

園路・階段等の設備の安全確保と長寿命化に向けた検討

(史跡のこみち)



より耐久性の高い材料を用いた再整備の検討



【開設】 2009年4月
【面積】 6.5ha

計画内容・スケジュール

【計画期間】 令和8(2026)～令和17(2035)年度

	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度～
保存活用計画策定	検証・方針の検討	整備案の検討・計画決定	計画認定
	策定検討委員会		整備

継 過去と未来をつなぐ博物館整備



15億9,831万円

～（仮称）歴史情報・公文書館施設整備事業～

財源区分：補助 国1/2 市債

郡山市歴史情報博物館の令和6（2024）年度中の開館を目指し、最終プロセスを進めます。また、周辺道路や歴史資料館跡地を整備し、麓山エリアの一体的な魅力向上に努めます。

施設建設等 8億2,239万円

博物館展示 6億3,741万円

本市のシンボル施設の一つとなり、多くの市民から親しみと愛着がもたれる施設となるよう整備を進めます。

来館される方々に歴史、情報の提供だけでなく、感動や幸福を与えられる魅力的な施設整備を目指します。

【施設概要】

- 規模：地下1階、地上1階
- 延床面積：3534.72㎡
- 地下1階：収蔵庫、資料整理室など
- 地上1階：常設展示室、企画展示室、資料閲覧室など



【周辺道路整備】

- 麓山一丁目虎丸町線 L=200m
- 麓山一丁目10号線 L=72m

歴史資料館跡地整備 1億3,851万円

次の100年につながる麓山地区にふさわしい空間をつくります。

《工事概要》

- 歴史資料館の解体（予定時期：R6.3～R6.6）
- 広場整備工事（予定時期：R6.7～R7.3）

【整備内容】

- 広場整備
- 階段設置
- 桜植樹 など

現況

整備イメージ



※桜は植樹から10年後をイメージ



テーマ展示室



原始時代展示室

【R6（2024）年度主な実施内容】

- 展示製作
 - ・各エリアの展示製作
 - ・デジタルコンテンツ製作 など
- 複製品製作、復元
 - ・個人所有資料等の複製品製作
 - ・市の歴史において重要な資料の復元
- 収蔵棚設置（地下収蔵庫）
 - ・棚製作、設置
- システム構築
 - ・デジタルアーカイブ整備 など

スケジュール

令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度
博物館 工事	博物館 展示製作	開館
条例制定 ●	条例施行 ●	
歴史資料館跡地整備	測量、設計、工事	
周辺道路	測量、設計、工事	



郡山市文化スポーツ施設集積ゾーン



開成館
建設：1874年（区役所）



開成山弓道場
建設：1992年



開成山野球場
（ヨーク開成山スタジアム）
建設：1952年



開成山陸上競技場
（郡山ヒロセ開成山陸上競技場）
建設：1951年



総合体育館
（宝来屋 郡山総合体育館）
建設：1974年



開成山屋内水泳場
（郡山しんきん開成山プール）
建設：2017年



音楽・文化交流館
建設：1979年



文学の森資料館
建設：1976年



歴史情報博物館
建設：2025年春（開館予定）



市民文化センター
（けんしん郡山文化センター）
建設：1984年



金透記念館
建設：1873年



ふれあい科学館
建設：2001年



公会堂
建設：1925年



中央公民館
建設：2015年



中央図書館
建設：1944年



- 文化施設
- 体育施設
- 社会教育施設



⑧ 地域のインクルージョンを推進

～地域障害児支援体制強化事業～



1,287万円

財源区分:補助 国1/2・県1/4



障がい児とその家族が適切な支援を受けられる地域全体の支援体制及びインクルージョンを推進します。

児童発達支援センター

- ・ 発達に特性のあるこどもや家族への支援
- ・ 質の向上のための研修会

⑧ 地域の障害児通所支援事業所の支援技術の向上

⑧ 地域のインクルージョンの推進 等



相談・連携
助言・訪問

- 障害児通所支援事業所
- 保育所
- 家庭

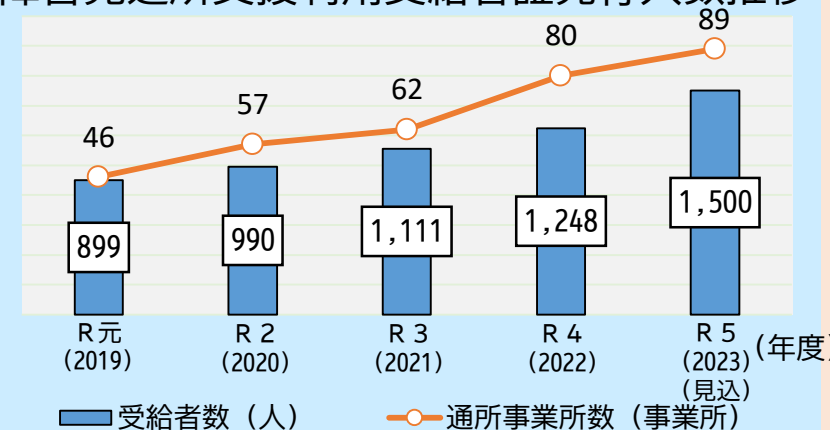
⑧ 巡回支援専門員

- ・ 巡回支援
- ・ 各支援事業・関係機関との連携支援体制の強化 等



障害福祉サービス利用ニーズの増加

障害児通所支援事業所数及び
障害児通所支援利用受給者証発行人数推移



5年間で受給者が66%増

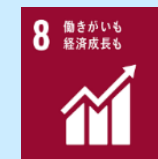
※障害児通所支援事業所

年齢や障がいに応じた療育や訓練を行うサービス事業所児童発達支援、放課後等デイサービスがある

※障害児通所支援利用受給者証

児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する際に必要な証書

新 子ども食堂キャラバン事業



130万円

財源区分：単独

～子ども食堂支援事業の一部～



子ども食堂のない地区等で、子ども達へ栄養バランスの良い食事を提供し、健やかな成長を促すとともに、地域住民に理解を深めていただくことで子ども食堂の新規開設を促進することを目的に、出張子ども食堂を実施します。

事業イメージ



事業内容

ネットワーク加入団体に業務を委託し、市内の各地区において出張子ども食堂を実施

- ・場 所 各小学校区内の集会所など
- ・期 間 2024年7月下旬～8月下旬 ※夏休み期間中
- ・開催回数等 1か所当たり2回程度 1回30食程度
- ・参 加 費 無料（予約制）



⑧ 出産後の母親と乳児の産後ケアを充実



291万円

～産後ケア事業の一部～

財源区分：補助 国1/2

出産後の母親と乳児を支援するため、ショートステイやデイケアに加えて、新たに訪問ケア（アウトリーチ）を実施する等、産後ケアを拡充します。



ケアスタイルの種類

- ① 「ショートステイ」…委託医療機関等に宿泊して、ケアを受けます。
- ② 「デイケア」…委託医療機関等に通所して、ケアを受けます。
- ③ 「訪問ケア（アウトリーチ）」…利用者の自宅へ委託医療機関等の助産師等が赴き、個別に心身のケアや育児のサポート等のきめ細やかな支援を実施します。



⑨ 利用料（自己負担分）を助成

産後ケアの利用料（自己負担分）を1回（泊）2,500円を上限に5回まで助成します。

実施方法	利用料（自己負担分）	助成額
ショートステイ	3,500円～5,000円	上限2,500円 5回まで
デイケア	2,000円～3,000円	
訪問ケア	1,500円～2,500円 (想定)	

⑩ 里帰り出産後のケアを助成

里帰り出産後、市外で受けた産後ケアの利用料等について、委託医療機関等で実施した場合と同様に助成します。

実施方法	助成額（上限額）
ショートステイ	23,000円（1日あたり）
デイケア	8,500円（1回あたり）
訪問ケア	7,400円（1回あたり）

⑧ 妊婦等への葉酸サプリの配布と多胎児家庭を支援



287万円

～妊娠・出産包括支援事業の一部～

財源区分：補助 国1/2

妊婦等へ栄養指導とともに葉酸サプリメントを配布して、胎児の健康を守ります。また、多胎児家庭を支援するため、乳児健診や予防接種の同行支援等を実施します。



⑨ 葉酸サプリメントの配布 116万円

妊活期や妊娠時に、**保健師等の面談による栄養指導を行うとともに、胎児の神経管閉鎖障害※の発症リスクを下げるため、葉酸のサプリメントを配布します。**

対象者	相談窓口	配布物
妊活中の方 妊婦	こども家庭支援課 (妊娠届窓口)	葉酸 サプリメント

※神経管閉鎖障害は、脳や脊椎などのもととなる神経管がうまく形成されないことによって起こる神経の障害です。発症予防のため、妊活中や妊娠初期には、通常の食事に加えて、1日あたり400 μ gの葉酸摂取が薦められています。



⑩ 多胎児家庭の支援 171万円

子育ての負担が大きい多胎児家庭への追加支援策として、**乳児健診等に同行支援を実施するなど、多胎妊産婦等サポーター等事業を実施します。**

支援策（既存含む）	内容
多胎児家庭交流会	年2回実施
妊婦健康診査追加支援	5回分追加支援
⑨ 多胎妊産婦等サポーター等事業	乳児健診や予防接種の同行支援等





2,783万円

財源区分：補助 国3/4

新 (仮称) こども誰でも通園制度の創設

～特定教育・保育施設等補助事業の一部～



保護者の就労を要件とする現在の保育所等の入所制度に加え、就労要件を問わず、こどもを保育所等に預けることができる新たな制度を試行的に開始します。

現 行

こども誰でも通園制度の創設

パートタイム、フルタイム
就労の方 等



専業主婦（夫）等
※就労要件を問わない



- ・こどもが家族以外の人と関わる機会が増える。
- ・理由を問わず、誰でも利用でき、保護者の負担軽減につなげる。

試行的事業の概要

【対象児童】 市内に居住する保育所等に通っていない0歳6か月～満3歳未満の児童

【利用時間】 こども1人あたり「月10時間」を上限

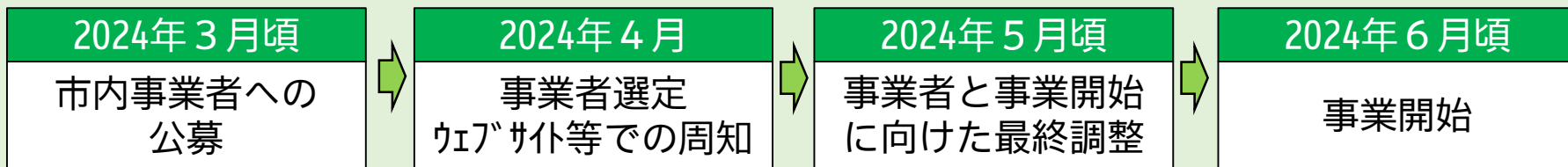
【利用料金】 こども1人1時間あたり300円程度

【実施施設】 3施設

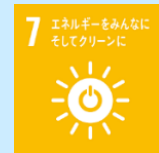
【利用人数】 1施設1日6名程度を想定



スケジュール



継 学校施設の長寿命化と 気候変動対策の推進



16億8,726万円

～小中学校長寿命化改修事業～

財源区分：補助 国1/3・市債

学校施設の老朽化対策を進めるとともに、児童生徒の生命を守り、気候変動による自然災害に強い学校づくりを実現するため、小中学校の長寿命化改修を実施します。



令和6年度 改修を行う学校

校舎 3校 大成小(Ⅱ期) 芳賀小(Ⅱ期) 小山田小(Ⅰ期)

屋内運動場 1校 桃見台小

校舎・屋内運動場の長寿命化

1 基本的な考え方

公共施設等総合管理計画個別計画に基づき実施し、建築年が古く老朽化した施設から施設の現状や児童生徒数の推移等を総合的に勘案し、改修内容等を決定

2 改修の内容

内部改修（床・壁・天井等）
外壁・屋上防水・屋根改修
電気・給排水・情報防災設備改修
バリアフリー化 等

3 気候変動に対応

芳賀小校舎は、浸水対策として従来の教室や職員室等の配置レイアウトを変更（1階から2階へ）



【R5 芳賀小校舎(Ⅰ期) 長寿命化改修】



【R5 日和田小屋内運動場 長寿命化改修】

② 市立小・中・義務教育学校の給食費を全額公費負担

～学校給食費支援事業～



16億353万円

財源区分：単独

「子どもが安心して生まれ育つことができるまち」の実現に向け、令和4年度第3学期から実施している給食費全額公費負担を継続し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。

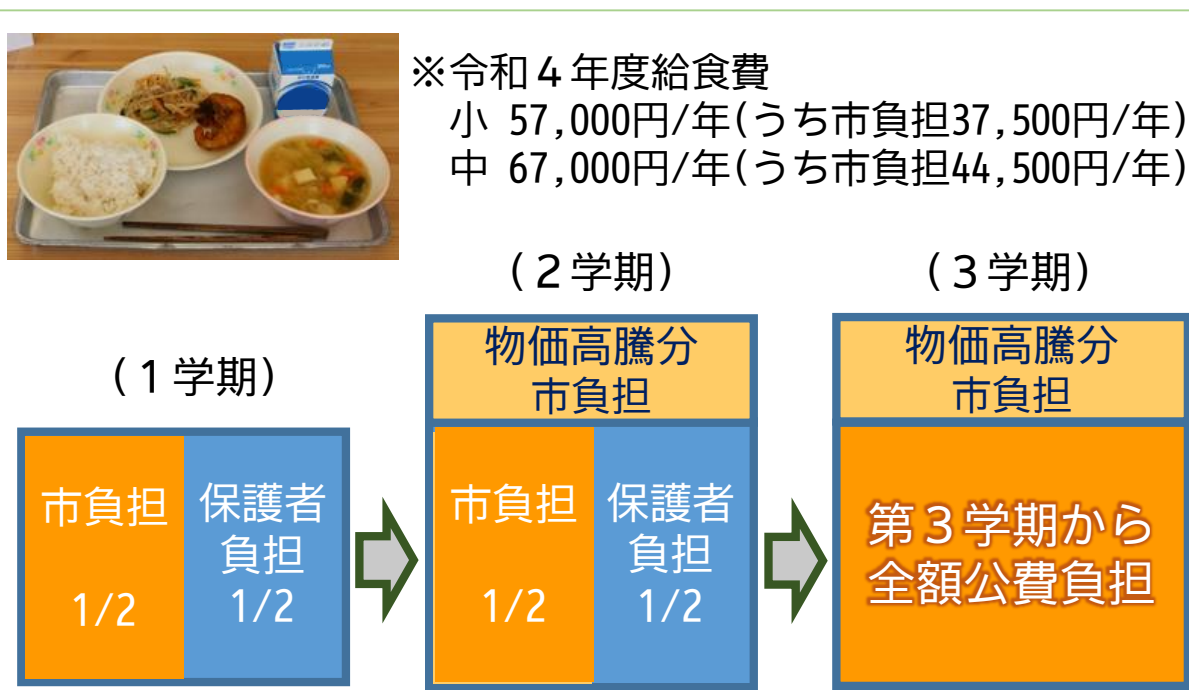


【市負担額の推移】

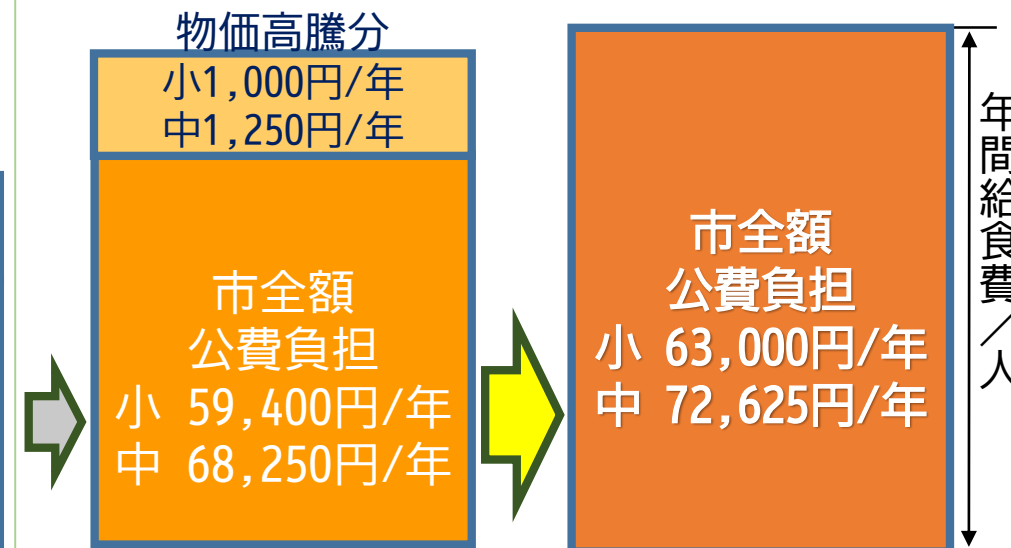
令和4年度

令和5年度

令和6年度



長引く物価高騰下においても給食の質を落とさず、安全・安心で栄養バランスのとれた美味しい給食を提供し続けます。



※小…小学生(義務教育学校前期課程含む)
 中…中学生(義務教育学校後期課程含む)

④ DXフル活用型教育環境整備



790万円

～教育のDX推進事業の一部～

財源区分：単独・補助 国1/2

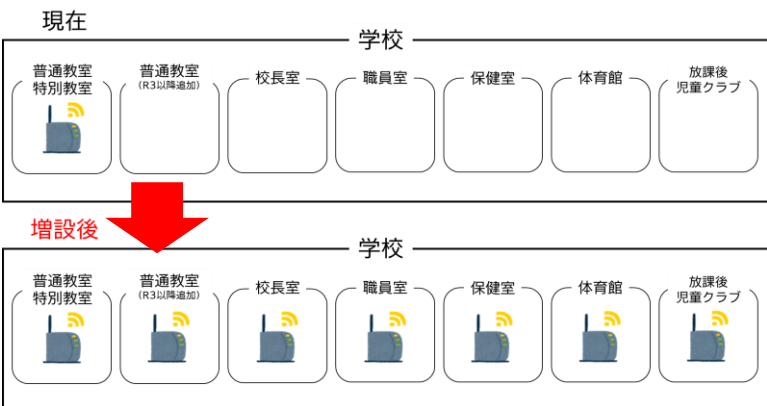
小学校に学習系ネットワーク用アクセスポイントを増設し、教室以外の校舎内のWi-Fi環境を整備します。

また、教職員の業務負担軽減を図るため、中学校に高速プリンタ及びデジタル採点ソフトを整備していくとともに、統合型校務支援システムの改修を行います。



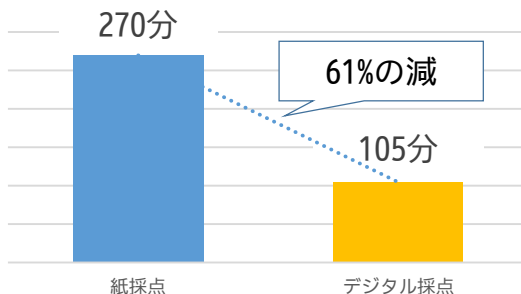
④ 小学校学習系ネットワーク用アクセスポイント増設
262万円

- 対象：小学校・義務教育学校
- 数量：406個のアクセスポイントを増設(予定)
※既設1,093個
- 効果：校舎内のWi-Fi環境整備によりタブレットを使用できる範囲が広がる。



④ 高速プリンタ及びデジタル採点ソフト整備
385万円

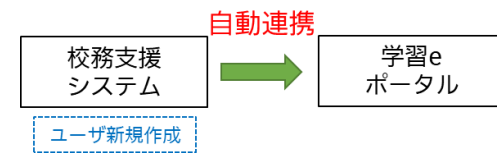
- 対象：大・中規模の中学校 10校
※3か年かけて19校へ整備(予定)
- 財源：補助 国1/2
- 効果：個に応じた指導の実現、採点時間の削減(教職員の業務負担軽減)



※実証研究：約120人分を1人で採点した場合の時間

④ 統合型校務支援システム改修
143万円

- 対象：市立学校
- 効果
転出入及び学級編成により登録情報に変更のあった児童生徒がすぐにタブレットを使用できる環境づくり、入力時間の削減(教職員の業務負担軽減)



【統合型校務支援システムの学習e-ポータル連携イメージ】



新 市制施行日（9月1日）の記念事業を実施



1,081万円

～市制施行100周年記念事業の一部～

財源区分：単独

市制施行日（9月1日）の節目の日に、未来を担う若者が次の100年の新たな歴史を作るきっかけとなる記念事業を実施するとともに、市内外からの多くの参加のもとで市制施行100周年を祝う祝賀花火を打ち上げます。

日程

2024（令和6）年9月1日（日）
※市制施行日

会場

郡山公会堂、開成山公園

実施内容

郡山公会堂

① 記念講演

未来を担うZ世代を対象とした記念講演会

○講師 大澤 正彦 氏（日本大学文理学部准教授/
次世代社会研究センター長）



② Z世代と市長とのパネルディスカッション

フロンティア大使「GREEEN」との
記念楽曲制作に関わる「Z世代」と市長との
パネルディスカッション

③ 記念楽曲初公開※

GREEENとZ世代が制作した記念
楽曲を初公開



開成山公園

④ 祝賀花火

今から100年前の大正13(1924)年、市制施行を祝う花火が打ち上げられたことにちなみ、市制施行日の節目の日に多くの市民の参加のもと市制施行100周年を祝う「祝賀花火」をリニューアル後の開成山公園で打ち上げる。



イメージ写真
(サマーフェスタ)

※実施にあたっては、開成山公園の指定管理者との協奏イベントを検討

※郡山市公式YouTubeで同時配信予定

(政策開発課) 31



新 東北SDGs未来都市サミット in こおりやま広域圏を開催



646万円

～市制施行100周年記念事業の一部～

財源区分：その他

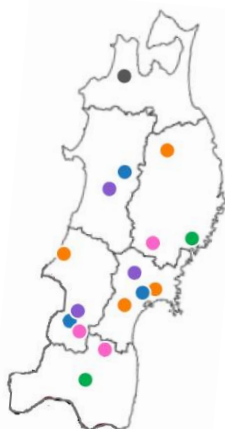
2030年のSDGs目標年限、2050年のカーボンニュートラルの実現など様々な将来課題に対し議論を深め、SDGsを原動力とした地方創生を図るため、東北地方から選定された「SDGs未来都市」の16都市が一堂に会するサミットを開催します。

日程 (予定)

2024 (令和6) 年8月9日 (金)
・10日 (土)

会場 (予定)

ビッグパレットふくしま
ビッグアイ 7階 会議室



参加自治体

郡山市を含む
「SDGs未来都市」
選定16都市

県名	選定都市名 (選定年度)
青森県	弘前市(2023)
岩手県	陸前高田市(2019) 岩手町(2020) 一関市(2021)
宮城県	東松島市(2018) 仙台市(2020) 石巻市(2020) 大崎市(2022)
秋田県	仙北市(2018) 大仙市(2022)
山形県	飯豊町(2018) 鶴岡市(2020) 米沢市(2021) 長井市(2022)
福島県	郡山市(2019) 福島市(2021)

プログラム(案)

1日目 8月9日(金) ビッグアイ会議室

- ◆首長会議
- ◆共同宣言
- ◆レセプション



2日目 8月10日(土) ビッグパレットふくしま

- ◆基調講演
- ◆パネルディスカッション
 - ・コーディネーター
 - ・パネリスト
 市長
未来都市の首長3名程度
- ◆視察



イメージ
(第5回こおりやまSDGsアワード表彰式)





新 複雑化・複合化した福祉課題への支援体制を強化

～重層的支援体制整備推進事業～

財源区分：補助 国1/2・県1/4

社会福祉法第106条の4に基づき、市民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、重層的な支援体制の構築を図ります。

包括的支援体制の連携イメージ

支援体制の構築	相談者（市民）の視点	関係機関等				
		市各部局の相談窓口（高齢・障がい・子ども・生活困窮）	地域包括支援センター 障がい者基幹相談支援事業所 民生委員 など	福祉まるごと相談窓口	社会福祉協議会	各福祉施設
		【市】	【市民・事業者】	【市・事業者】	【事業者】	【事業者】
相談支援	分野を問わず身近な相談窓口へ相談できる	○	○	○	○	
アウトリーチ等を通じた継続的支援	自ら支援を求められない場合に訪問支援を受ける			○		
新 多機関協働	複合的な課題に多機関連携による伴走支援を受ける	○	○	○	○	○
新 参加支援	地域や社会とのつながりを持つことができる					○
新 支援のための地域づくり	世代等を超えて交流し地域の一員として生活できる				○	

感染管理認定看護師(I C N)の育成支援



664万円

～新興感染症対策体制整備事業～

財源区分：単独

新型コロナウイルス感染症をはじめとした新興感染症に係る医療提供体制の強化を図るとともに、市民が安心して医療を受けられる環境を整備するため、I C Nの就学に係る費用を補助します。

I C N 就学支援事業補助金

- 補助上限額 129.8万円 (補助率10/10)
- 補助対象経費 授業料などの経費
- 補助対象者 5名 (市内の第二次救急病院※に勤務する看護師)

※第二次救急病院(7病院)

- ・星総合病院
- ・太田西ノ内病院
- ・寿泉堂総合病院
- ・総合南東北病院
- ・太田熱海病院
- ・今泉西病院
- ・坪井病院

感染管理認定看護師
(ICN: Infection Control Nurse)
公益社団法人日本看護協会が認定する教育機関で、感染管理に必要な知識・技術を修得した看護師

東北初となる I C N 養成機関
公益財団法人星総合病院
高度専門教育センター
《2023(令和5)年開講》
【感染管理認定看護師教育課程】

❖ I C N 数
全 国 3,312名 (2022.12月現在)
福島県 33名 (2022.12月現在)
郡山市 6名 (2024.2月現在)
【内訳】 2名配置…1 医療機関
1名配置…4 医療機関

郡山市が必要とする I C N 配置数 14名 (概ね300床当たり1名の配置)

現在の配置数 6名	R6新規登録予定 2名 (うち1名支援)	市が育成する I C N 数 6名 (うち1名支援中)
-----------	-------------------------	--------------------------------

育成支援スケジュール

令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
	1名 (R4~R5)		
		1名 (R5~R6) 支援中	
			5名 (R6~R7) 予定

② 未来へひらくスポーツ交流拠点



30億6,058万円

～スポーツ施設リノベーション事業～

財源区分：補助 国1/2・市債

本市初のPFI事業として開成山地区体育施設の改修整備事業を確実に進め、開成山公園エリアの一体的な魅力向上に努めます。

宝来屋 郡山総合体育館

- 観客席増設
(5,000席以上
アリーナ化)



郡山ヒロセ開成山陸上競技場

- 全天候型ウタ舗装
- パラ陸上投てき対応



補助陸上競技場

- アウトフィールド
全天候型舗装



2024年8月 供用開始予定

ヨーク開成山スタジアム

- スコアボード大型スクリーン化
- ナイター照明LED化



開成山弓道場

- 空調新設(2階諸室)
- 一般照明器、外部投光器LED化

関連施設

- パデストリアンデッキ新設(内環状線)
- デジタルサイネージ設置

◆スケジュール

	令和5年度	令和6年度			令和7年度
宝来屋 郡山総合体育館		改修工事			供用開始
郡山ヒロセ開成山陸上競技場		改修工事			供用開始
補助陸上競技場		改修工事	供用開始		
ヨーク開成山スタジアム		供用中(※)	改修工事		供用開始
開成山弓道場	※一部利用制限あり	供用中(※)	改修工事		供用開始
関連施設		改修工事			供用開始

⑧ 公共施設のGX推進

～行政センター及び連絡所改修費、男女共同参画センター改修費、河内埋立処分場改修費、(仮称)歴史情報・公文書館施設整備事業、教育研修センター改修費、公民館改修費の一部～



4億9,686万円

(12月補正(債務負担)含む)

財源: 単独・市債

「2050年カーボンニュートラルシティこおりやま」の実現に向け、公共施設のZEB化や太陽光発電設備を設置するなど、気候変動対策・温室効果ガス排出削減対策を推進します。

東北初 公共施設のZEB化

3億1,403万円

※令和5年12月補正債務負担計上済み

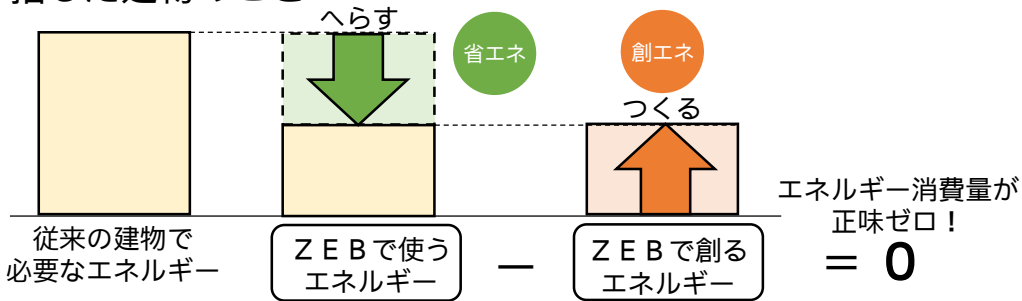
- ・施設: 東山霊園管理事務所
- ・構造: 木造平屋建て
- ・床面積: 300㎡
- ・ZEB化: 太陽光発電システム、高断熱、換気設備等



【現在の管理事務所】

(※) ZEB = Net Zero Energy Building
ゼブ (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)

快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと



環境省「ゼブ・ポータル」から引用作成

太陽光発電設備設置

1億7,246万円

施設名	予算額
富久山行政センター	7,940万円
男女共同参画センター	3,097万円
歴史情報博物館	1,903万円
桃見台地域公民館	4,306万円

太陽光発電設備設置設計業務

1,037万円

施設名	予算額
安積行政センター	244万円
河内埋立処分場第二污水处理施設	257万円
薫地域公民館	257万円
教育研修センター	279万円

⑧ 市民・事業者と共に取り組むGX



4,780万円

～地球温暖化対策事業・新エネルギー普及促進事業・水素利活用推進事業の一部～ 財源区分：単独・基金

市民及び事業者へ次世代自動車や家庭・事業所の再エネ等設備導入を促進するほか、水素ステーション運営事業者へ補助するなど、公民連携によりゼロカーボンを推進します。

⑨ 燃料電池自動車用水素供給設備 新規需要創出活動補助金 100万円

更なるFCEV普及を目指すため、水素ステーション運営事業者へ新規需要創出活動費の一部を補助します。



全国市町村初 上限100万円




FCEV登録数(台)(2024.1.31)			
福島県	宮城県	東北計	全国計
438	127	571	7,890

【郡山水素ステーション】

⑩ 次世代自動車導入補助金 1,600万円

次世代自動車(FCEV、BEV)の導入費用の一部を補助します。令和6(2024)年度は、新たに普通BEV補助金を10万円とします。



対象車種	補助額
FCEV 	20万円
⑨ 普通BEV 	10万円
軽BEV 	5万円

⑪ エネルギー3R推進事業補助金 3,080万円

住宅・事業所向け再エネ等設備設置費用の一部を補助します。令和6(2024)年度は、新たに住宅用エコキュートを対象設備に追加します。 予算額300万円



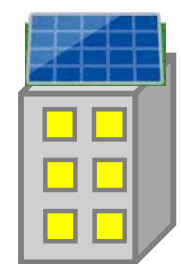
対象設備	補助額
⑨ エコキュート	3万円

予算額2,530万円

対象設備	補助額
蓄電池+太陽光セット	13万円
蓄電池	10万円
エネファーム	5万円
V2H	5万円

予算額250万円

対象設備	補助額
自家消費型事業用太陽光	25万円



〔拡〕 COP28に対応した気候変動対策の推進

～地球温暖化対策事業・環境調査事業の一部～



170万円

財源区分：単独

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、気候変動の影響に備える「適応策」と、温室効果ガスの排出量を削減するための「緩和策」を両輪とした気候変動対策を推進します。

〔新〕 農業分野における気候変動適応検討会の設置 45万円

気温上昇による農業への影響について調査研究を進めるための検討会を設置し、関係者へ気候変動適応に対する危機意識の醸成を図るとともに、情報提供や、農地における関連データ収集を行います。

<検討会メンバー案>

- ・福島地方気象台
- ・総合農業センター
- ・国立環境研究所
- ・農研機構
- ・農業委員会
- ・東北農政局 福島県拠点
- ・農業従事者 等

〔新〕 猪苗代湖における影響調査事業 78万円

猪苗代湖における水深別の水質を継続的に調査することにより、気候変動が猪苗代湖に与える影響を確認します。

- 調査項目 水温、化学的酸素要求量（COD）、大腸菌等
 - 調査地点 湖心、浜路浜、舟津港、青松浜の4地点
- ※調査結果はウェブサイト等で周知予定

〔拡〕 国民運動「デコ活」の推進 40万円

脱炭素に向けた国民運動「デコ活」を推進するため、啓発活動を行い、市民への意識醸成を図ります。

- 「デコ活」とは…
「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを作る国民運動」の愛称。
二酸化炭素（CO₂）を減らす脱炭素（Decarbonization）と、環境に良いエコ（Eco）を含む活動・生活



〔拡〕 健康分野における適応策の推進（クーリングシェルター） 7万円

暑熱による熱中症被害への対策として新たなクーリングシェルターの設置及び啓発活動を行います。

- 〔拡〕 クーリングシェルターの設置
⇒ 民間施設を新たに指定

- 〔新〕 熱中症対策の啓発



1,248万円

財源区分：単独・基金

⑧ ごみ削減プロジェクト

ー生ごみ減量大作戦ー

～生ごみ減量啓発事業～

家庭で処理できる唯一の廃棄物「生ごみ」の削減に取り組みます。

⑨ 電動式生ごみ処理機購入費補助金交付事業 1,000万円

補助割合 **購入費の 1/2**

上限額 **25,000円**

補助対象 ①郡山市内に住所を有し、かつ居住する世帯
②市税滞納がない世帯

その他 予算(1,000万円)がなくなり次第終了
(交付後6年間は無再申請不可)

申請方法 購入後に保証書と領収書を添えて申請



【補助の対象となる処理機】

- ①郡山市内の販売店で店頭購入した製品
- ②2024年4月1日以後に購入した製品
- ③バイオ式・乾燥式・ハイブリッド式

⑩ 削減型生ごみ処理器モニター事業 10万円

削減型生ごみ処理機を活用した
実証モニターを市民から募集します。
募集モニター数 10世帯



⑪ 生ごみ用「水切り器具」の配布 26万円

生ごみ質量の80%を占める水分を削減
することができる「水切り器具」をイベ
ントの参加者等に配布します。(1,000個)
これにより、ごみの減量やCO₂削減
の効果が期待できます。



⑫ 生ごみ処理容器無償貸与事業 212万円

- ・コンポスト・ボカシ容器を無償貸与
- ・これまでの総貸与数 24,488個
(1992年度～2023年度)



⑬ 民間事業者との協奏によるゼロ予算事業

- ◎消費期限が近い食品のマッチングサービス
「タベスケ」登録者数2,984件 ごみ削減量555kg
- ◎「手前どり」POP啓発
市内コンビニ等掲示 165店舗

※ 実績は2024年2月8日末現在

(3R推進課) 40

⑧ 持続可能な清掃施設整備の推進



4,466万円

～河内埋立処分場長寿命化事業、
河内クリーンセンター改修費・河内埋立処分場改修費の一部～

財源区分：下記のとおり

廃棄物の安定処理と再資源化の促進、更にはサーキュラー・シティー実現のため、次の100年を見据えた「河内クリーンセンター」と「河内埋立処分場」の整備を推進します。



【河内クリーンセンター】



【河内埋立処分場】

新 次期河内クリーンセンターごみ処理施設整備に係る基本構想業務委託 単独 2,300万円

1984（昭和59）年の供用開始から40年が経過する河内クリーンセンターについて、グリーンビルディングやZEB化など多角的な視点から、今後の施設のあり方や整備方法など、新たな100年にふさわしい施設の方針を調査検討します。

業務内容	検討内容等
整備方法の検討	建替え、リニューアル、長寿命化等
整備・運営手法の検討	PPP/PFI手法等の導入可能性の調査
基本方針の作成	施設整備方針、スケジュール、財源等

⑧ 河内埋立処分場第二污水处理施設長寿命化事業 単独・市債 1,909万円

1998（平成10）年の供用開始から26年が経過する河内埋立処分場第二污水处理施設について、安定処理と省エネルギー化のため、長寿命化工事の実施設計を行います。



【第二污水处理施設】

新 河内埋立処分場再生可能エネルギー導入事業【再掲】 単独・市債 257万円

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、河内埋立処分場第二污水处理施設の屋上に、太陽光発電設備を設置するための実施設計を行います。



【太陽光パネル設置場所】

「ため池」を活用した治水対策

～ため池防災・減災事業～

農業用ため池を治水対策に活用するため、堆積した土砂の撤去による治水容量の確保や放流施設改修による治水機能の向上を図り、地域の防災・減災力の強化を推進します。



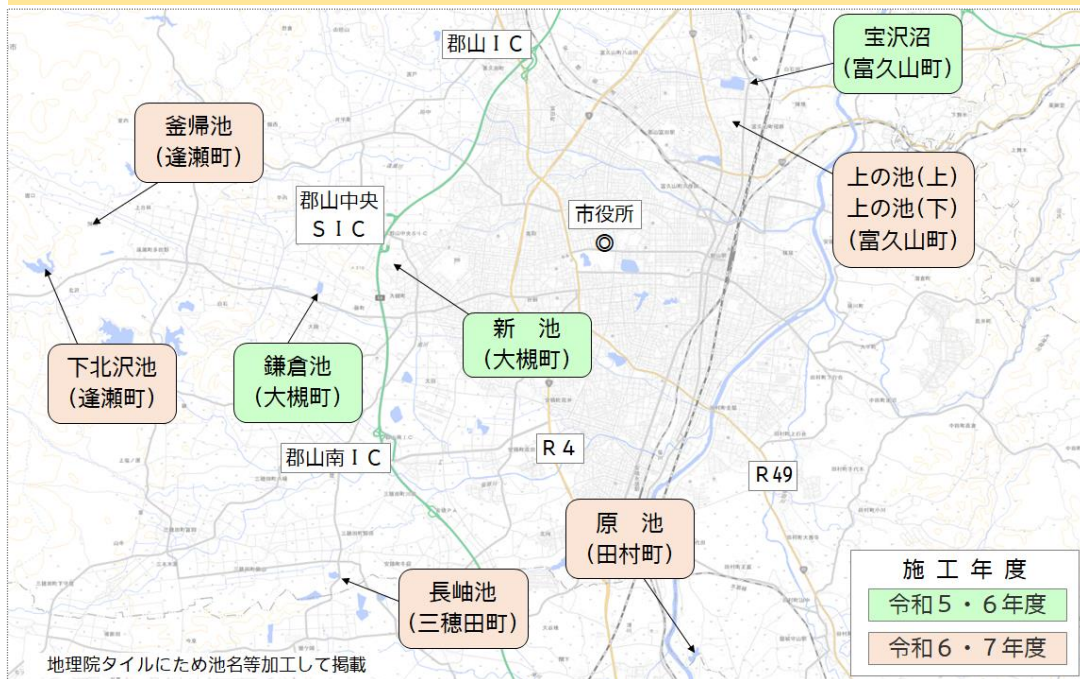
17億7,234万円

(継続費等)

財源区分：単独・市債

事業計画

対策ため池（位置図）

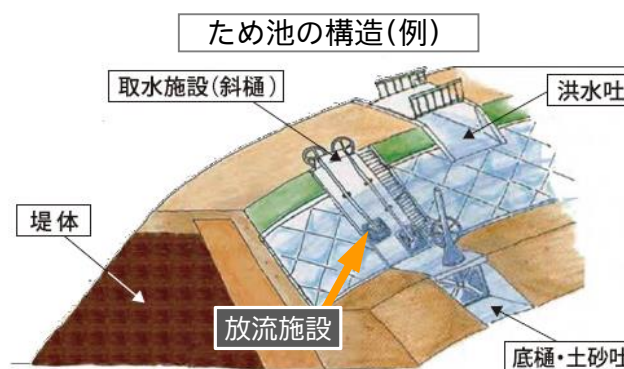


対策工事

堆積土砂の撤去



放流施設の改修



出典「福島県ため池の管理・点検マニュアル」



事業スケジュール

対策ため池	令和5年度	令和6年度	令和7年度
宝沢沼 外2池	対策工事		
上の池(上) 外5池		対策工事	

森林公園の基本計画策定

民間活力（PPP／PFI）導入の可能性を調査
～森林公園改修費の一部～



1,509万円

（債務負担行為）
財源区分：基金

森林公園施設の経年劣化及び市民ニーズを踏まえ、全世代が「また訪れたい」と思える森林公園の実現に向けた施設改修を行うため、整備方針の決定に向けた基本計画の策定及び民間活力導入可能性調査を行います。

令和6年度事業内容

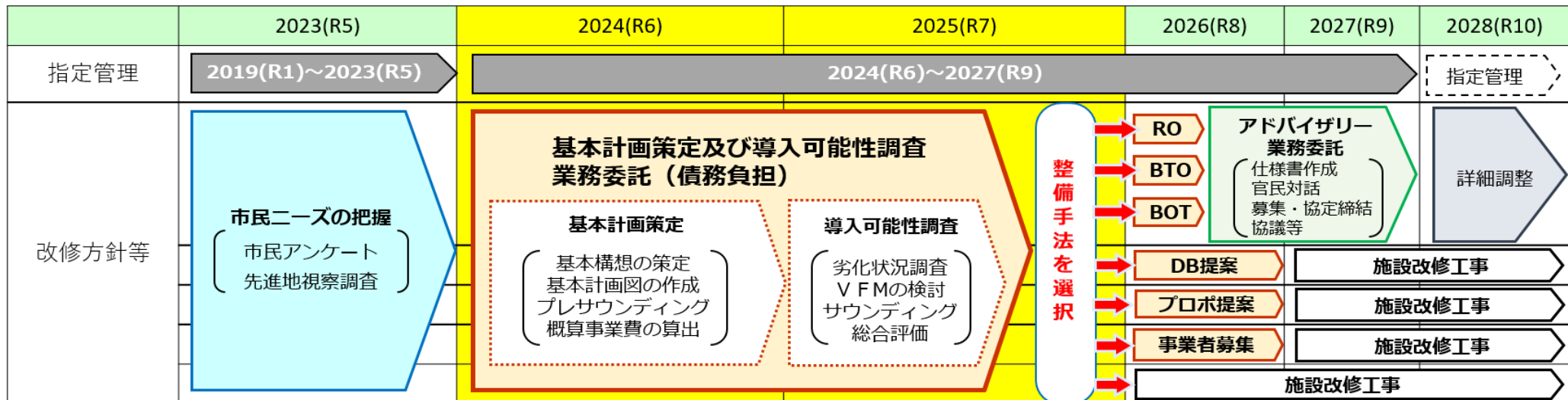
【基本計画策定】

- ・ 現況調査、市民ニーズの整理
- ・ 整備のコンセプト案、イメージ図、概略平面図の作成
- ・ プレサウンディング調査の実施

森林公園の概要

高篠山森林公園
開設年月：1995(H7)年4月
敷地面積：67.0ha
主な施設：バンガロー、屋外体育館

東部森林公園
開設年月：2011(H23)年6月
敷地面積：34.9ha
主な施設：芝生広場、炊事棟



新 防災力を向上 防災備蓄倉庫の改修と 災害時のトイレ等用水確保



3,369万円

～災害時用備蓄品整備事業の一部～

財源区分：単独・市債

令和2年度から防災備蓄倉庫として活用している旧印刷所を、緊急時にもスムーズな搬入・搬出を可能とし、効果的な備蓄管理が図られるよう本格改修します。また、災害時に断水してもプール用水を避難所のトイレ等に活用するための組立式貯水槽を導入し、防災力向上を図ります。

防災備蓄倉庫（旧印刷所）の改修工事 3,080万円

現在の防災備蓄倉庫

旧印刷所施設をそのまま有効活用



施設外観



主要出入口



倉庫内部



不要な配管や設備が残る



改修の概要

- 搬入・搬出の円滑化
 - ・搬出入口の段差解消等
(スロープ設置・開口部の高さ拡張)
- スペースの有効活用
 - ・既存建具、間仕切壁及び上部壁面の一部撤去
(開口部の高さ拡張)
 - ・旧印刷所時の各種設備機器の撤去 等
- 外部改修 屋上部コンクリート躯体防水等
- その他 LED照明へ更新、非常用照明設置、掃除用流し設置 等

小・中学校のプール用水のトイレ等への活用 289万円



組立式貯水槽

課題 断水となるような災害時、避難所トイレの水洗水確保が難しい…



組立式貯水槽（3,000リットル）を10基導入
避難所となる小・中学校のプール用水を活用



3億1,155万円

財源区分：補助 国1/2・市債等

⑧ 移動の安全性向上と道路ネットワークの形成

～幹線道路新設改良舗装事業の一部～

全ての人が安全に安心して円滑な移動ができる道路ネットワークの形成を図るため、国道や県道、環状道路へ連絡する必要性の高い道路の整備を優先的に推進します。

麓山一丁目久保田線（若葉町） 3億525万円

逢瀬川改修（県営事業）に伴い、咲田橋架替及び道路整備を進めています。

- 事業延長 146.5m
(幅員 16m)

- 事業内容
 - ・用地補償等
 - ・県営事業咲田橋架替工事に伴う費用負担金

- 事業進捗 58%
(令和6年度末見込み)



《麓山一丁目久保田線》

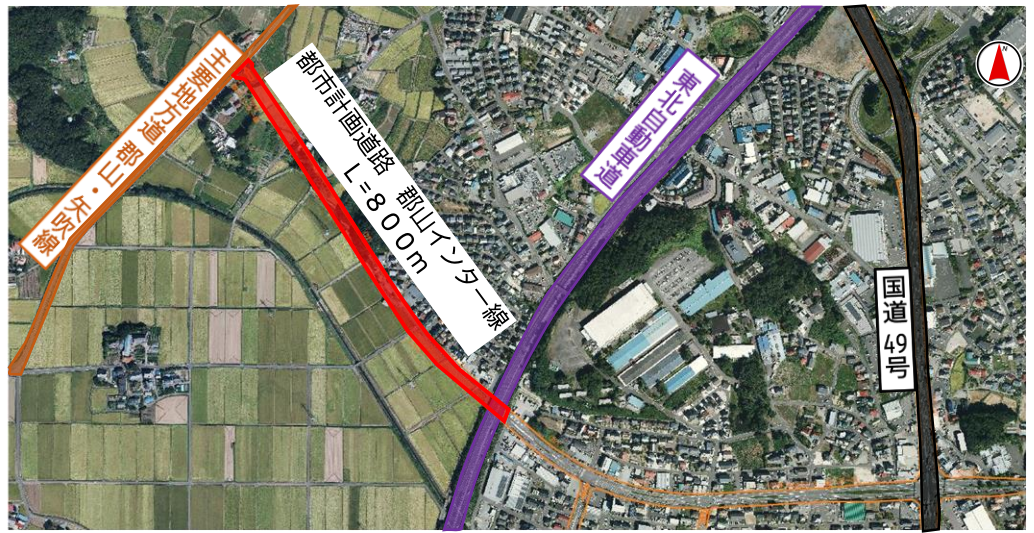


《県施工による咲田橋架替工事整備状況》

郡山インター線（富田町・片平町） 630万円

西部工業団地への企業立地が進む中、交通の円滑化を図るための道路整備を進めます。

- 事業延長 800m
- 事業内容 道路施工区域決定に向けた設計委託



〔拡〕市街地における円滑な交通の確保



3億31万円

～環状線等街路整備事業の一部～

財源区分：補助 国1/2等・市債等

豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与するため環状道路の整備を推進します。

東部幹線（富久山工区）

1億5,213万円

- 事業延長 185m（幅員 27m）
- 事業内容 こ線橋工事等
- 事業進捗 72%（令和6年度末見込み・事業費ベース）



《整備状況》
磐越西線郡山・郡山富田間
東部幹線こ線橋新設工事
（2023年11月）

《完成イメージ図》

令和8年度供用予定
（郡山インター線まで）



内環状線（横塚工区）

1億4,818万円

- 事業延長 1,160m（幅員 27m）
- 事業内容 用地（878㎡）・補償（1棟）
道路改良（延長 180m）等
- 事業進捗 57%（令和6年度末見込み・道路延長ベース）

《整備状況》

- ・四中通り～美術館通り
- ・令和6年度は延長500mのうち180mを整備
- ※市道赤沼方八町線（美術館通り）から南側をのぞむ →



↑
整備区間

市道赤沼方八町線（美術館通り）

《供用済工区》

- ・県道小野郡山線～四中通り
- ・延長660m（2019年12月18日供用）
- ※市道横塚五丁目一丁目線（四中
← 通り）から南側をのぞむ





18億6,056万円
(3月補正(繰越明許)含む)

財源区分：補助 国5.5/10等・単独・市債等

① 道路におけるセーフコミュニティの推進

～交通安全施設整備事業/維持管理費・道路ストック整備事業の一部、
通学路安全対策事業・生活道路改良舗装事業・水路側溝整備事業～

通学路・病院等の周辺道路における安全対策や、道路・側溝の改修により安全・安心な道路環境の向上を図り、セーフコミュニティの取組みを更に推進します。

①安全対策の更なる充実



○交通安全施設の整備・維持

予算額 1億6,080万円
実施内容
・カラー舗装、カーブミラー
・区画線補修 等

○道路ストック整備事業(※)繰越明許

予算額 当初4億9,104万円
3月補正 3,496万円(※)
実施内容
・舗装補修 18路線

②通学路の継続的な安全対策の推進



○拡幅による対策

予算額 1億600万円
実施内容
・歩道整備・用地測量 等
施工箇所 7校8箇所

○既存道路内の対策

予算額 当初3,395万円
3月補正 1,495万円(※)
実施内容
・グリーンパルト・交差点カー化 等
施工箇所 20校25箇所

③生活に身近な道路や水路側溝の整備



○生活道路改良舗装事業

予算額 3億8,836万円
実施内容
・道路改良・現道舗装 等
施工箇所 市内約60箇所

○水路側溝整備事業

予算額 6億3,050万円
実施内容
・整備工事・測量設計
施工箇所 市内約120箇所



2億1,050万円
(3月補正(繰越明許)含む)

財源区分：補助 国5.5/10・市債

橋りょうの長寿命化対策の実施

～橋りょう長寿命化事業～

老朽化が進んでいる橋りょうの定期点検の実施及び予防保全を基本とした長寿命化対策工事を実施し、通行の安全・安心の確保と維持管理費の縮減を図ります。

橋りょう修繕

- ▽修繕工事・測量設計 9橋
 - ・当初 6,492万円
 - ・3月補正 3,278万円 (繰越明許)

	橋梁名	箇所	橋長(m)	幅(m)	供用年数	概要
工事	元右工門橋	湖南町福良	24.5	3.0	53年(1970)	床版コンクリート補修
	新田橋	湖南町中野	16.0	4.0	46年(1977)	橋台コンクリート補修
	新橋	安積町日出山三丁目	63.4	4.2	55年(1968)	橋桁の塗装補修
測量設計	和久橋	熱海町下伊豆島	26.2	7.3	49年(1974)	
	苗代橋	逢瀬町夏出	10.4	5.0	52年(1971)	
	向橋	湖南町三代	32.0	3.5	55年(1968)	
	早稻田橋	熱海町中山	7.2	6.0	62年(1961)	
	地田橋	喜久田町堀之内	7.1	4.1	50年(1973)	
	段ノ腰橋	田村町上道渡	4.5	4.4	62年(1961)	

元右工門橋



菅川



(床版コンクリート補修)

新田橋



舟津川



(橋台コンクリート補修)

新橋



笹原川



(橋桁の塗装補修)

橋りょう点検

▽点検業務 184橋 1億1,280万円

	R6	R7	R8	R9	R10	計
点検数	184	193	198	148	92	815
進捗率	23%	46%	71%	89%	100%	



点検状況

〔拡〕市管理河川の整備

～準用河川改修事業・普通河川改修事業～

市が管理する準用河川及び普通河川において、河川改修及び河道掘削等の浸水対策を進めます。



15億6,957万円

(3月補正(繰越明許)含む)

財源区分：準用河川 補助 国1/3等
普通河川 単独・市債

普通河川 予算額 当初 1億8,056万円

準用河川 予算額 当初 2億9,301万円
3月補正 10億9,600万円(繰越明許)



善宝池

富久山町久保田地区の浸水被害を軽減するため、善宝池の雨水貯留施設改築を進めます。

- ①善宝池改築工事(伐木等)
- ②善宝池改築詳細設計
- ③愛宕川測量・地質調査
 - ・その他、宮南川(逢瀬町多田野)、川底川(三穂田町富岡)、大槻川(大槻町字上町)の河川改修等



徳定川

田村町徳定地区の浸水対策のため、準用河川徳定川の河川改修及び河道掘削を進めます。

- ①河川改修工事 L=160m
- ②古川池河道掘削工事
 - ・その他、荒川(安積町笹川)、亀田川(大槻町字小山田)、照内川(富久山町福原)、愛宕川(富久山町久保田)の河川改修等

⑧ 健康未来都市に向けた都市開発を推進



13億1,919万円

～市街地再開発整備事業・地域生活拠点型再開発事業～

財源区分：補助 国1/2 県1/4等

地域経済の持続的発展に向けたまちづくりに資する市街地の環境整備のため、都市施設（医療・福祉施設等）と一体的な再開発事業を行う民間事業者を支援します。



市街地再開発整備事業【郡山駅前一丁目第二地区（旧寿泉堂総合病院）】

年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
実施設計	→				
工事監理			→	→	
建物補償	→				
除却整地	→				
建物建築			→	→	
外構整備					→



旧寿泉堂総合病院跡地に健診センターを移転し、併せて都市型住宅を整備。令和6年度から建築工事が本格化し内装にも順次着手していく。

予算額：7億461万円

スマートウェルネス住宅等推進事業（地域生活拠点型再開発事業）【大町二丁目地区（旧星総合病院）】

年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度
地質調査	→			
基本設計・実施設計	→			
工事監理			→	→
建物除却		→		
土地整地		→		
建物建築			→	→
外構整備				→



旧星総合病院跡地に県乳児院や地産地消マーケット、多目的レストラン等を備えた多世代交流住宅を整備。令和7年4月からのオープンを目指し建築工事を進めていく。

予算額：6億1,458万円

※それぞれの完成予想図は、イメージであり実際とは異なる可能性があります。



20億5,016万円

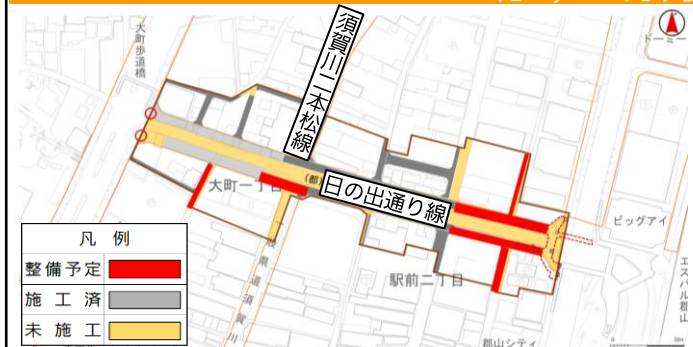
財源区分：補助 国1/2・市債等

〔拡〕 住みよい市街地づくりへ向けて 土地区画整理を推進

～土地区画整理事業（大町・伊賀河原・徳定）～

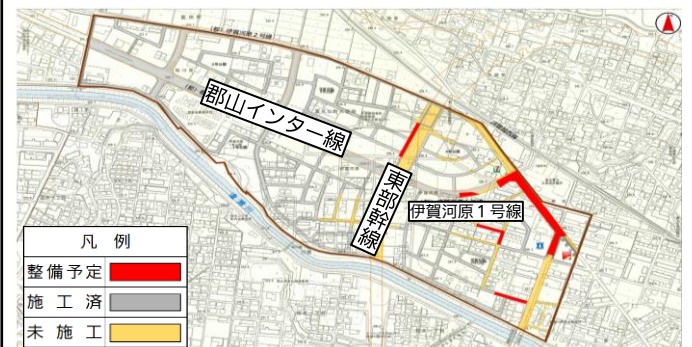
安全で安心して暮らせる良好な市街地の形成を図ります。

大町土地区画整理事業 7億8,476万円



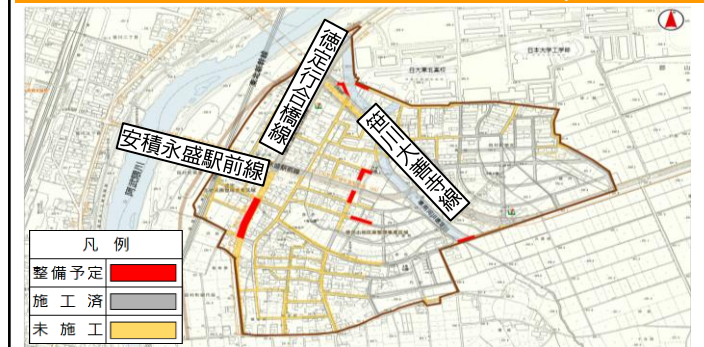
- 地区面積 A=2.2ha
- 事業内容
 - ・日の出通り線道路改良工事
 - ・ペDESTリアンデッキ整備
 - ・建築物等移転補償 など
- 進捗率90.0%(R5年度末予定)

伊賀河原土地区画整理事業 8億1,256万円



- 地区面積 A=40.2ha
- 事業内容
 - ・東部幹線、伊賀河原1号線道路改良工事
 - ・建築物等移転補償 など
- 進捗率90.8%(R5年度末予定)

徳定土地区画整理事業 4億5,284万円



- 地区面積 A=49.7ha
- 事業内容
 - ・徳定行合橋線道路改良工事
 - ・建築物等移転補償 など
- 進捗率71.1%(R5年度末予定)

新 人工衛星画像を活用した水道管路の漏水調査



2,150万円

～水道管路維持管理費の一部<水道事業会計>～

財源区分：単独

限られた水資源の有効活用や漏水による道路陥没などの事故を未然に防ぐために、人工衛星画像を活用した水道管路の漏水調査を実施します。

漏水調査業務委託（衛星AI活用型）

人工衛星から地上に電磁波を照射して撮影した画像データを人工知能（AI）で解析し、水道管路の漏水の可能性のあるエリアを特定する。

○調査対象：上水道の全配水管 総延長約1,800km

【効果】有収率の向上、漏水調査コストの削減

- ・ 短期間で広範囲の漏水調査が可能
市内全域の調査：5か年（現行）→ 1か年（本方式）
- ・ 現地漏水調査（音聴調査等）の範囲を絞ることによる効率化
- ・ 漏水可能性範囲の特定による現地漏水調査精度の向上

～これまでの水道事業におけるDXの主な取組（令和4年度実施）～
〈水道管路劣化予測診断業務〉

AIを活用し、水道管路の破損確率を解析することにより、効率的な管路の更新及び維持管理を実施。

調査方法のイメージ



水道水固有の反射特性がある場所を絞り込み、漏水の可能性のあるエリアを半径100mで特定

（上下水道局水道施設課） 52

⑧ 民間活力 (PPP/PFI) 導入による 公共下水道整備の推進

～汚水処理施設整備事業<下水道事業会計>～

公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、喜久田町堀之内地区、八山田地区、富久山町宝田地区及び大槻町中ノ平南地区の面整備等を進めます。

設計・施工一括発注方式 (DB) を活用した整備

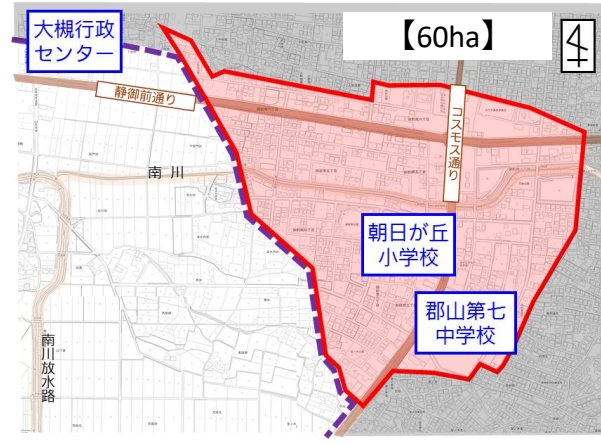
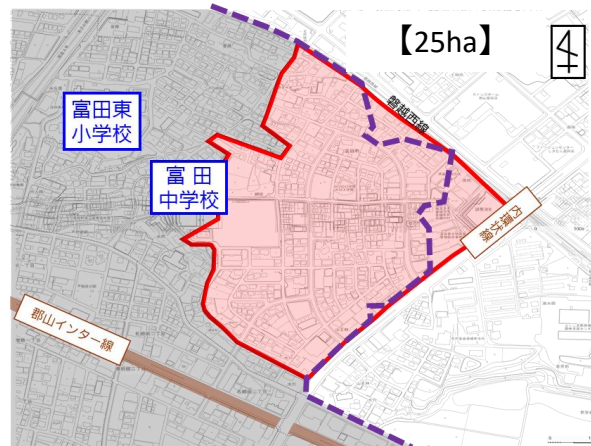
富田東地区の一部及び御前南地区については、整備の加速化やコスト縮減等を図るため、設計・施工一括発注方式 (DB: デザインビルド) により、詳細設計及び面整備を行います。

令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度
◆先進地視察 ◆関係機関協議	◆PPP/PFI導入可能性調査 ◆基本設計	◆DB手法アドバイザー業務委託 実施方針・要求水準書の公表 募集要項選定基準公表	◆公募・事業者選定: 令和6年4月～10月予定 ◆工事請負契約 : 令和6年11月予定 ◆整備完了 : 令和9年3月予定		

※汚水処理人口普及率 (令和4年度末 93.2% → 令和8年度末 95%)

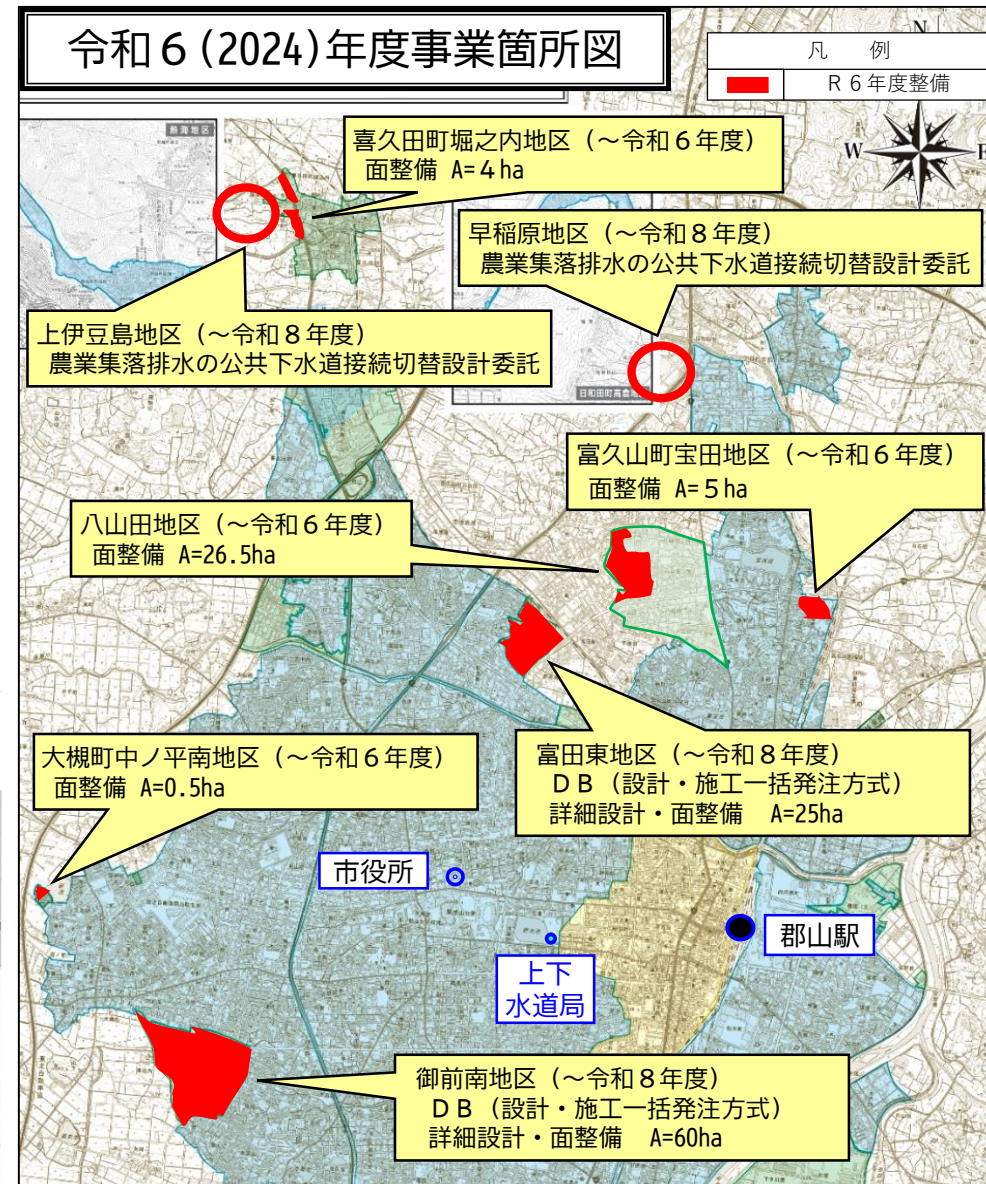
<富田東地区の一部>

<御前南地区>



16億3,625万円

財源区分: 補助 国1/2・企業債等



⑧ 浸水被害軽減に向けた公共下水道整備の推進

～雨水対策整備事業の一部＜下水道事業会計＞～



26億5,431万円

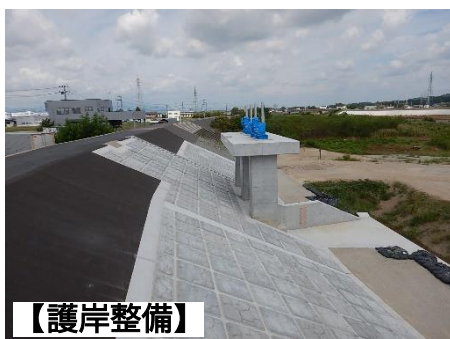
財源区分：補助 国1/2・企業債等

石塚樋門・ポンプゲート整備 (令和3年度～令和7年度)

局地的大雨(ゲリラ豪雨)や台風等による浸水被害への対策として、郡山中央工業団地内の石塚樋門の拡大及びポンプゲートを整備し、被害の軽減を図ります。



【ポンプゲート】



【護岸整備】

※護岸整備：流水による浸食作用等から堤防を保護する

ポンプ場の耐水化整備

災害時における下水道施設の浸水対策として耐水化を推進します。

<令和6年度対象施設>

- 古川ポンプ場
- 古坦ポンプ場

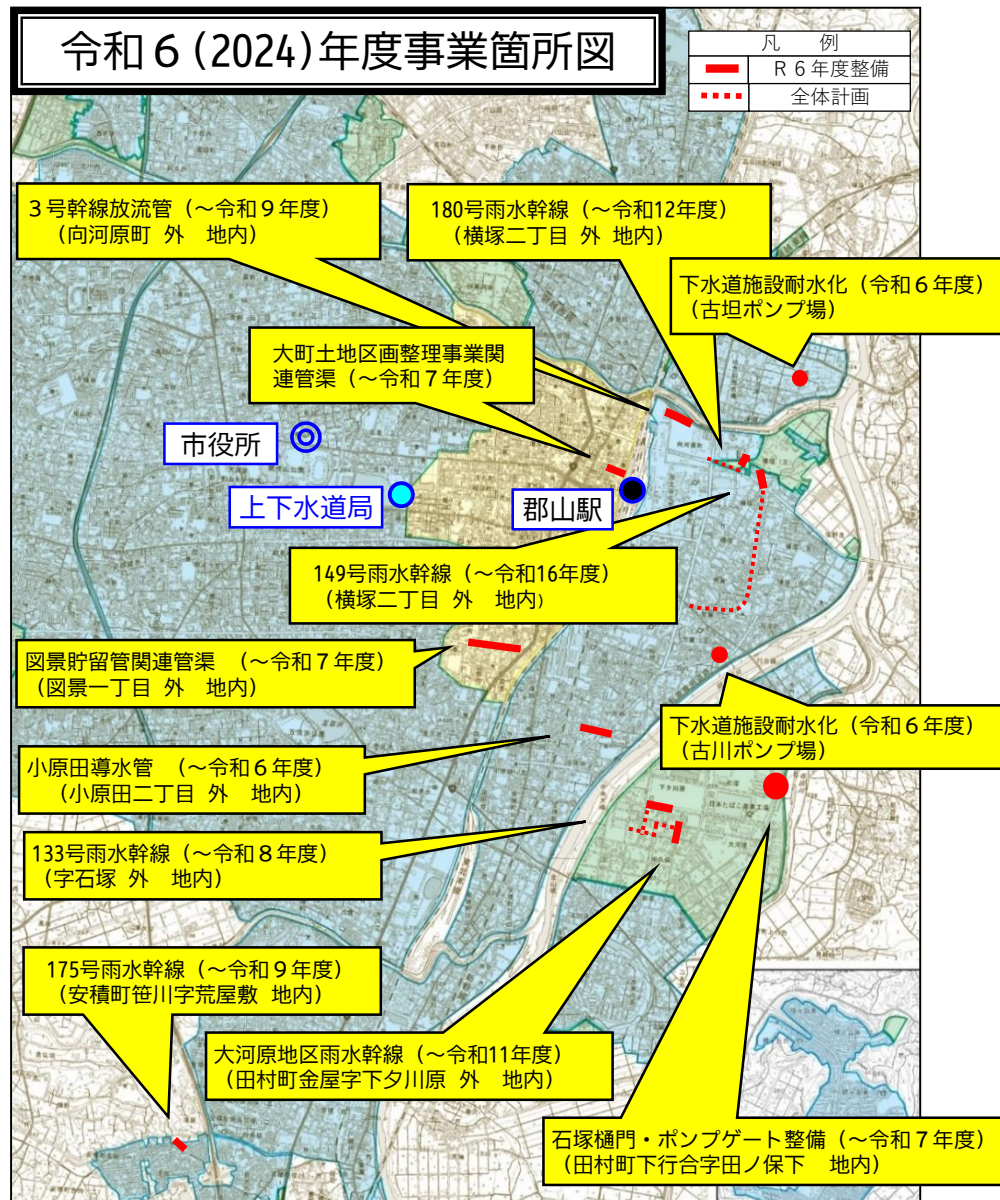
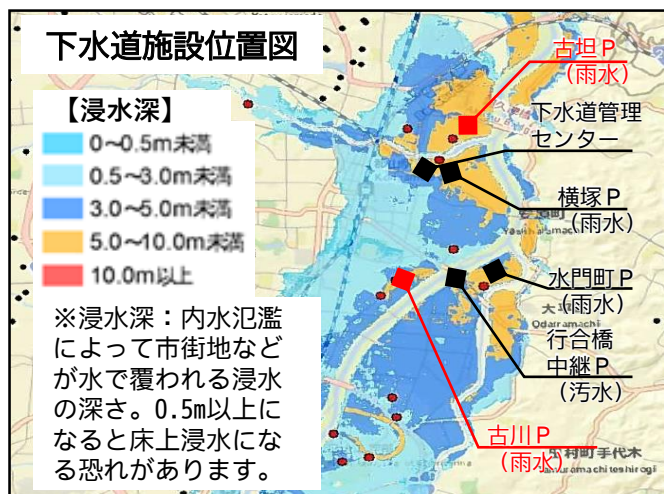
※他施設は令和7年度以降整備予定

【耐水化の一例】

止水性のある扉にするため換気口を上部へ移設します。



既設換気口





新 Z世代等若者の活躍を更に推進

～ Z世代地域活躍推進事業の一部～



18万円

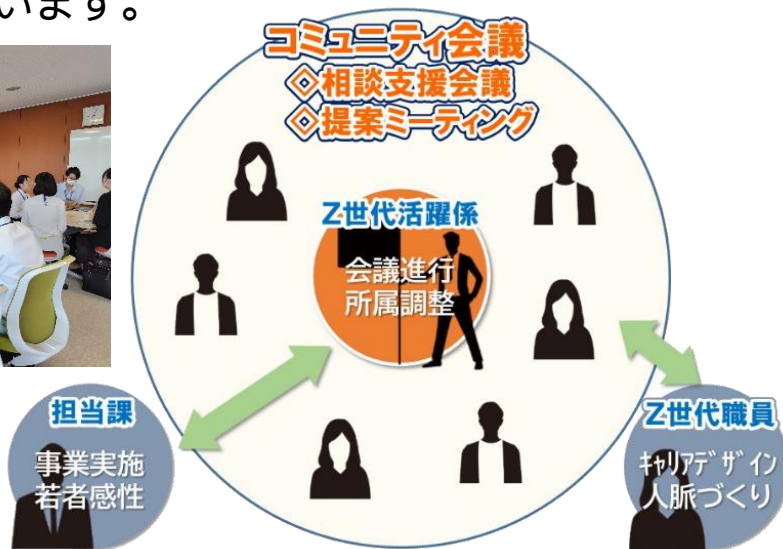
財源区分：その他

社会情勢に適応した次代を見据えた政策の展開に向けて、「Z世代職員コミュニティ会議」を設置するとともに「Z世代活動報告会」を開催します。

新 Z世代職員コミュニティ会議

ゼロ予算

- ◇市役所Z世代職員で構成される「Z世代職員コミュニティ会議」を設置します。
- ◇「Z世代相談支援会議」を開催し、担当課から受けた相談に対し、Z世代目線の提案を行います。
- ◇「委員提案ミーティング」を開催し、自主的な研究・体験を行います。

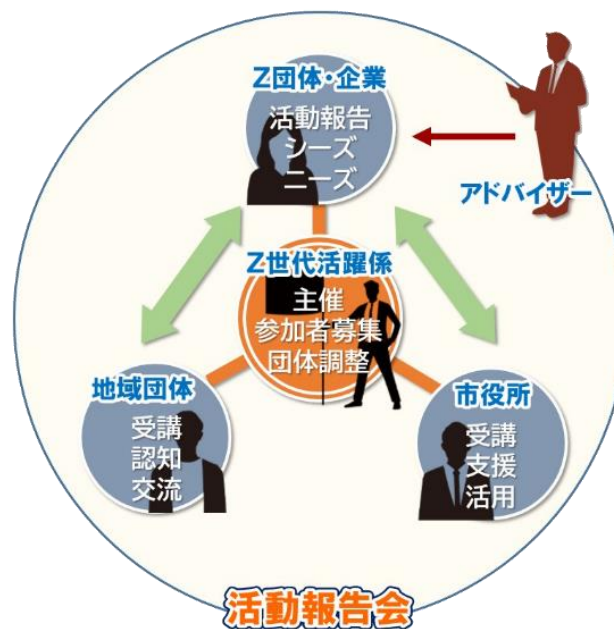


【会議開催イメージ】

新 Z世代まちづくりマッチング事業

18万円

- ◇Z世代が立ち上げた団体や企業による「Z世代活動報告会」を開催します。



【活動報告会イメージ】

Z世代
活動報告
課題相談

アドバイザー
Z世代への助言

地域団体・自治体
聴講
認知→交流

【Z世代とは】一般的に、1990年代後半から2012年頃に生まれた人で、デジタルネイティブとしてSNS等を通じてSDGs等の社会問題に対する関心、貢献意識が高い傾向にある特徴を持つとされている。

「ため池」の放射性物質対策



1,600万円

～ため池放射性物質対策事業～

財源区分：基金

台風などの豪雨による未除染地域からの土砂流入等により、基準値を超えた農業用ため池の放射性物質対策を進め、営農の推進や生活圏の安全・安心の確保に努めます。

事業計画

対策ため池（位置図）



放射性セシウム濃度分布図 (Bq/kg-Dry)

①大田 2 支線17-3-4号			②高野支線16-2号		
調査面積	基準値超過	最大値	調査面積	基準値超過	最大値
1,246m ²	229m ² (18%)	16,290	513m ²	28m ² (5%)	12,270
③大田 2 支線17-3-9号			④高野支線16-15号		
調査面積	基準値超過	最大値	調査面積	基準値超過	最大値
939m ²	735m ² (78%)	15,300	908m ²	312m ² (34%)	21,500

事業スケジュール

～令和5年度	令和6年度	令和7年度
【放射性物質調査】 調査506池のうち 4池で対策が必要	【実施設計】 対策工法の決定	【対策工事】 池底土壌の除去など

凡例	0 ≤ [Blue] ≤ 3千	5千 < [Cyan] ≤ 8千	9千 < [Yellow] ≤ 1万	2万 < [Orange] ≤ 3万
Bq/kg-Dry	3千 < [Light Blue] ≤ 5千	8千 < [Light Green] ≤ 9千	1万 < [Red-Orange] ≤ 2万	[Red] 基準値(8千)超過

デフレ脱却のための低所得者支援と 定額減税補足給付金



31億9,100万円

財源区分：臨時交付金

政府の経済対策に基づき、低所得者に対し10万円を給付し、世帯内のこども1人当たり5万円を追加給付します。また、低所得者以外には、納税者及び扶養親族1人につき所得税3万円、住民税1万円の定額減税を行い、減税しきれなかった方には、その額に応じ調整給付金を支給します。

予算	給付類型	交付対象者	給付額	基準日	給付時期	
R6年度当初	① (1)	新たに住民税均等割非課税及び均等割のみ課税となる世帯への給付 【R6低所得世帯】	新たに令和6年度住民税均等割の非課税者のみで構成される世帯及び住民税所得割(減税前)が課せられていない者のみで構成される世帯の世帯主	10万円／世帯	未定	令和6年度住民税情報等をもとに令和6年のできる限り早期に給付開始
	(2)	新たに低所得者となる子育て世帯への加算 【R6こども加算】	上記の世帯主 (※当該者と基準日において同一世帯となっている18歳以下の児童が対象)	5万円／児童	未定	令和6年度住民税情報等をもとに令和6年のできる限り早期に給付開始
	②	定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付 【調整給付】	定額減税可能額(※)が減税前税額を上回る(減税しきれない)と見込まれる所得税/住民税の納税義務者	左記上回ると見込まれる額	未定	令和6年度入手可能な課税情報をもとに令和6年のできる限り早期に給付開始
R6年1月専決	③	住民税均等割のみ課税世帯への給付 【R5均等割のみ課税給付】	令和5年度住民税所得割が課せられていない者のみで構成される世帯(⑤を除く)の世帯主	10万円／世帯	2023年12月1日	2024年3月から
	④	低所得者の子育て世帯への加算 【R5こども加算】	③・⑤給付対象世帯の世帯主(※当該者と基準日において同一世帯となっている18歳以下の児童が対象)	5万円／児童	③と同一	2024年3月から
R5年12月補正	⑤	住民税均等割非課税世帯への給付 【R5非課税給付】	令和5年度住民税均等割の非課税者のみで構成される世帯の世帯主(3万円給付を受けた世帯)	7万円／世帯	③と同一	2023年12月から

※納税者及び扶養親族1人につき所得税3万円、住民税1万円

令和6年度一般会計当初予算は1,415億4,000万円で、前年度当初予算と比較すると、5.6%の増となります。特別会計の総予算は1,045億2,915万円で、前年度当初予算と比較すると、0.4%の増となります。一般・特別両会計の予算総額は2,460億6,915万円で、前年度当初予算と比較すると3.3%の増となります。

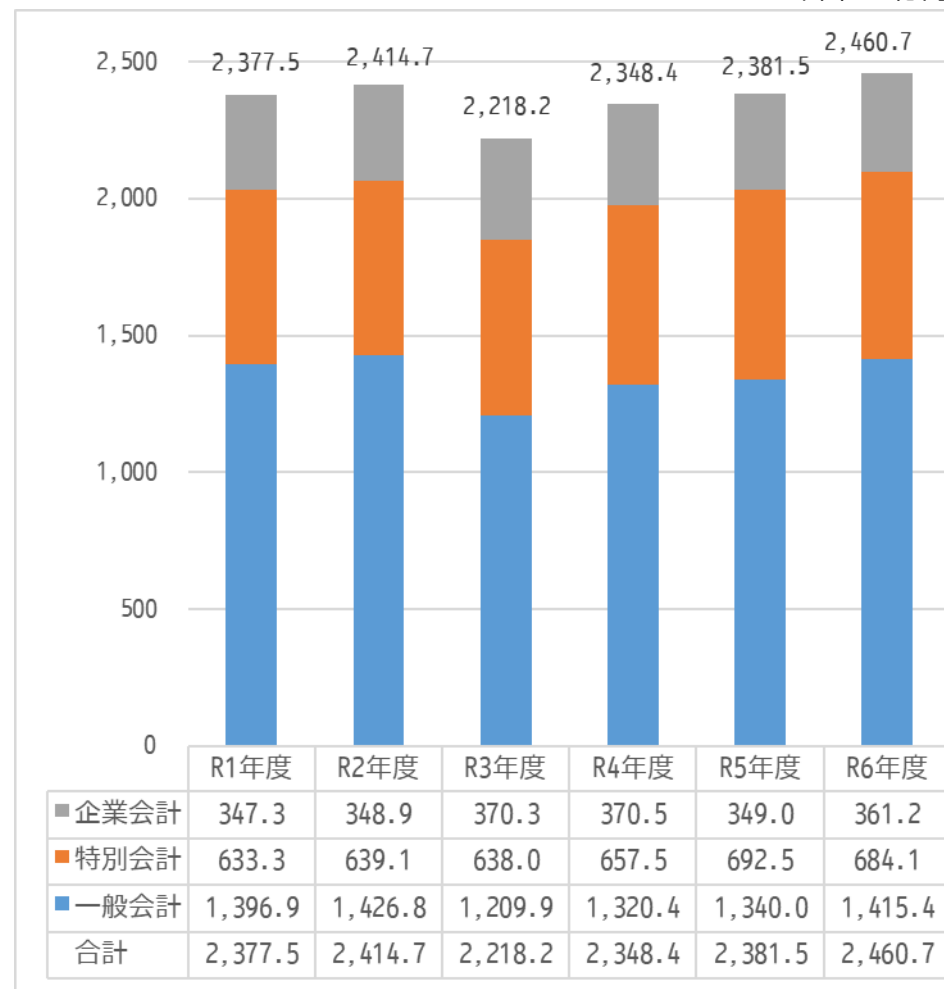
○会計別当初予算

(単位:千円、%)

会計名	6年度当初	5年度当初	対前年度比	
			増減額	増減率
一般会計	141,540,000	134,000,000	7,540,000	5.6
特別会計	104,529,149	104,149,126	380,023	0.4
国民健康保険など 24特別会計	68,407,887	69,251,468	△ 843,581	△ 1.2
水道事業会計など 4公営企業会計	36,121,262	34,897,658	1,223,604	3.5
合計	246,069,149	238,149,126	7,920,023	3.3

○会計別当初予算額の推移

(単位:億円)



(骨格)

※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

(7) 令和6年度当初予算詳細 (一般会計歳入)

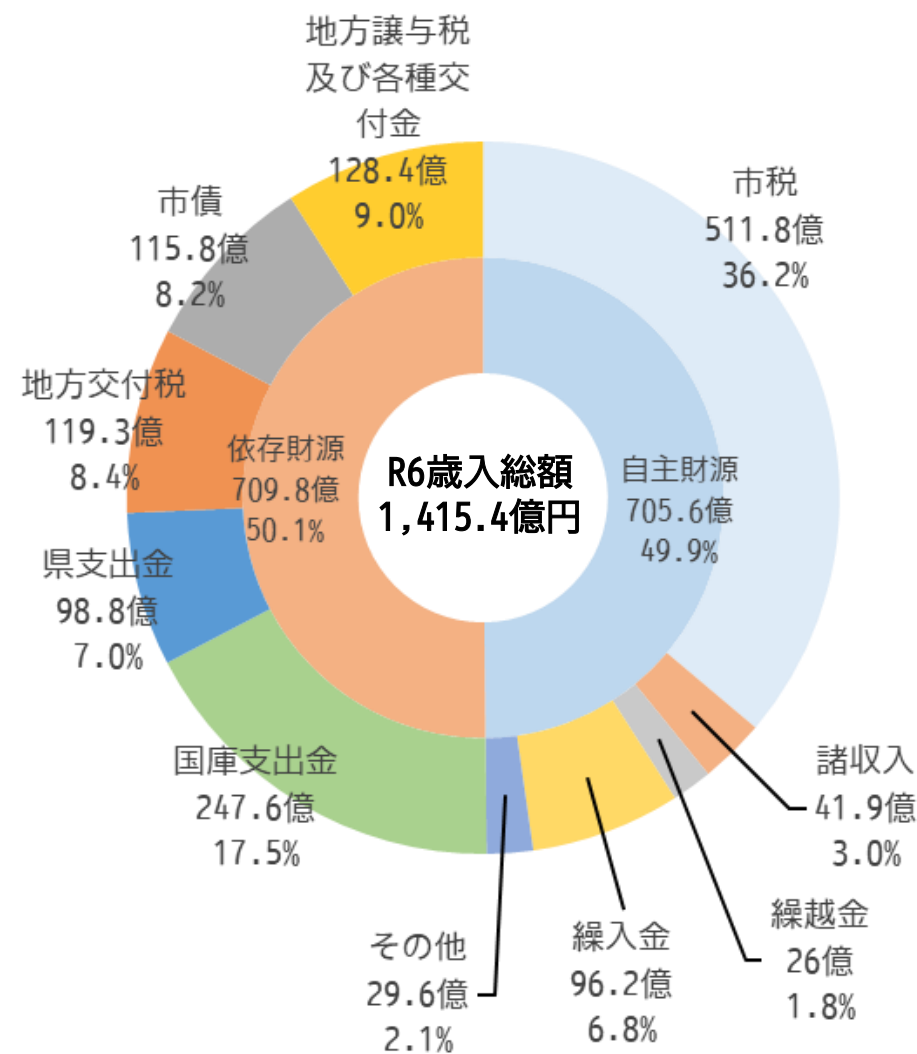
自主財源（市町村税等自主的に収入する財源）のうち、市税は個人市民税の税制改正による均等割の引き下げ及び国の経済対策による定額減税の影響により8億7,627万円の減と見込んでいます。

依存財源（地方交付税等、国又は都道府県から交付される収入）は、臨時財政対策債が減となる一方、社会保障費の増等に係る地方交付税の増額、公共施設等の整備に伴う市債の増に加え、市税の定額減税による減少分について全額が国の地方特例交付金により補てんされることから増加を見込んでいます。

市税や国等からの財源を充ててもなお不足する分については財政調整基金などの基金繰入金（自主財源）により対応することから、自主財源、依存財源ともに増加するものの、依存財源がやや上回る見込みです。

(単位：千円、%)

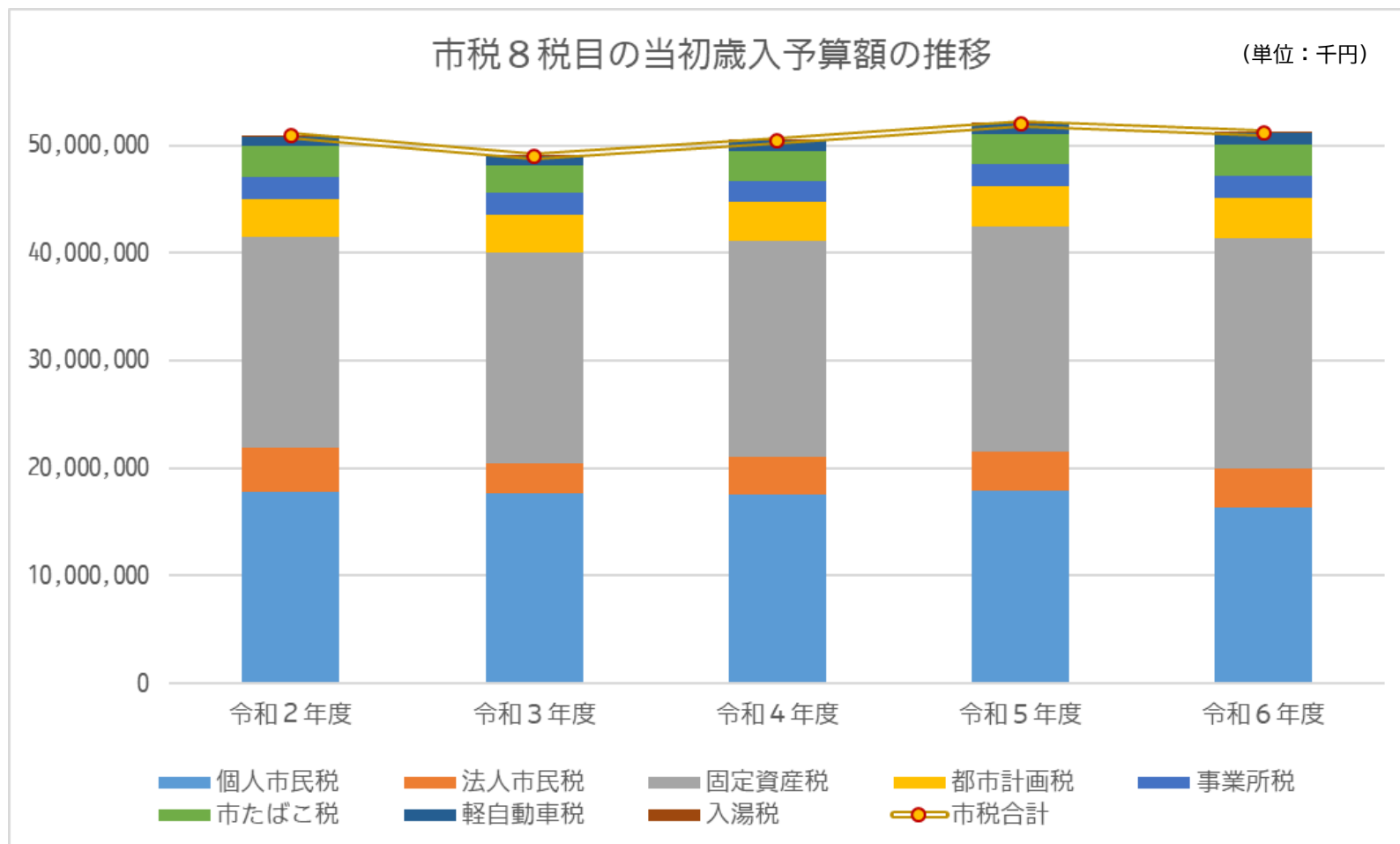
款	名 称	6年度当初	5年度当初	対前年度比較	
				増減額	増減率
1	市 税	51,178,824	52,055,097	△ 876,273	△ 1.7
2	地 方 譲 与 税	1,256,733	1,197,247	59,486	5.0
3	利 子 割 交 付 金	13,646	26,785	△ 13,139	△ 49.1
4	配 当 割 交 付 金	175,195	174,376	819	0.5
5	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	114,253	74,391	39,862	53.6
6	法 人 事 業 税 交 付 金	937,969	917,351	20,618	2.2
7	地 方 消 費 税 交 付 金	8,355,936	9,048,705	△ 692,769	△ 7.7
8	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,209	18,502	△ 293	△ 1.6
9	特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	1	1	0	0.0
10	環 境 性 能 割 交 付 金	81,969	75,552	6,417	8.5
11	国 有 提 供 施 設 所 在 交 付 金	3,067	3,036	31	1.0
12	地 方 特 例 交 付 金	1,839,112	374,074	1,465,038	391.6
13	地 方 交 付 税	11,930,000	10,643,000	1,287,000	12.1
14	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	45,571	53,502	△ 7,931	△ 14.8
15	分 担 金 及 び 負 担 金	416,630	409,266	7,364	1.8
16	使 用 料 及 び 手 数 料	2,289,998	2,506,375	△ 216,377	△ 8.6
17	国 庫 支 出 金	24,759,732	23,573,386	1,186,346	5.0
18	県 支 出 金	9,876,883	9,564,828	312,055	3.3
19	財 産 収 入	83,872	103,837	△ 19,965	△ 19.2
20	寄 附 金	174,349	160,006	14,343	9.0
21	繰 入 金	9,617,776	5,696,186	3,921,590	68.8
22	繰 越 金	2,600,000	1,600,000	1,000,000	62.5
23	諸 収 入	4,194,075	4,692,797	△ 498,722	△ 10.6
24	市 債	11,576,200	11,031,700	544,500	4.9
合 計		141,540,000	134,000,000	7,540,000	5.6



※ 黄色は自主財源

※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

(7) 令和6年度当初予算詳細（市税8税目の当初歳入予算額の推移）



	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
個人市民税	17,840,389	17,629,679	17,525,969	17,873,435	16,395,532
法人市民税	4,116,102	2,877,682	3,511,557	3,682,180	3,626,135
固定資産税	19,583,436	19,560,943	20,103,687	20,929,483	21,289,863
都市計画税	3,501,150	3,524,237	3,591,254	3,706,808	3,756,856
事業所税	1,970,167	2,045,549	1,988,625	2,033,238	2,049,210
市たばこ税	2,982,664	2,475,667	2,751,351	2,787,927	2,991,818
軽自動車税	847,827	877,092	941,463	990,270	1,013,506
入湯税	70,200	31,113	28,730	51,756	55,904
市税合計	50,911,935	49,021,962	50,442,636	52,055,097	51,178,824

(7) 令和6年度当初予算詳細 (一般会計歳入)

自主財源 705億5,552万円 (前年度比 33億3,196万円 5.0%の増)

◇市税 511億7,882万円 (前年度比 △8億7,627万円 1.7%の減)

固定資産税の地価上昇や償却資産の伸びによる増、市たばこ税の税率引き上げ等による増を見込むものの、個人市民税については税制改正による均等割の引き下げ及び国の経済対策による定額減税の影響により14億7,790万円の減となる影響から、全体として減収を見込んでいます

◇使用料及び手数料 22億9,000万円 (前年度比 △2億1,638万円 8.6%の減)

放課後児童クラブ使用料、開成山地区体育施設使用料などの減によるものです

◇繰入金 96億1,778万円 (前年度比 39億2,159万円 68.8%の増)

財政調整基金繰入金は74億5,000万円(30億2,000万円増)を見込んでいます。他に、公共施設等総合管理計画に基づく施設の改修・更新に充当する公共施設等総合管理基金繰入金などにより基金繰入金が増加する見込みです

依存財源 709億8,448万円 (前年度比 42億804万円 6.3%の増)

◇地方交付税 119億3,000万円 (前年度比 12億8,700万円 12.1%の増)

普通交付税は、社会保障費の増加やこども・子育て政策の強化などによる基準財政需要額の増加を見込み、12億4,700万円の増としています。また、特別交付税については、連携中枢都市圏構想の推進により4,000万円の増とし、地方交付税総額では、12億8,700万円の増としています

◇国庫支出金 247億5,973万円 (前年度比 11億8,635万円 5.0%の増)

新型コロナウイルスワクチン接種関係費、公共施設整備事業等への補助が大幅に減った一方、定額減税補足給付事務に係る補助が23億2,200万円増えたことによるものです

◇県支出金 98億7,688万円 (前年度比 3億1,206万円 3.3%の増)

林業・木材産業循環成長対策費、障害児給付費などの増によるものです

◇市債 115億7,620万円 (前年度比 5億4,450万円 4.9%の増)

国の地方交付税の原資不足分を借入する臨時財政対策債は8億9,400万円で△7億6,400万円の減となる一方、郡山ユラックス熱海長寿命化事業及び東山霊園管理事務所移転改築事業など、公共施設等適正管理推進事業債や脱炭素化推進事業債の増により、全体では増加を見込んでいます。

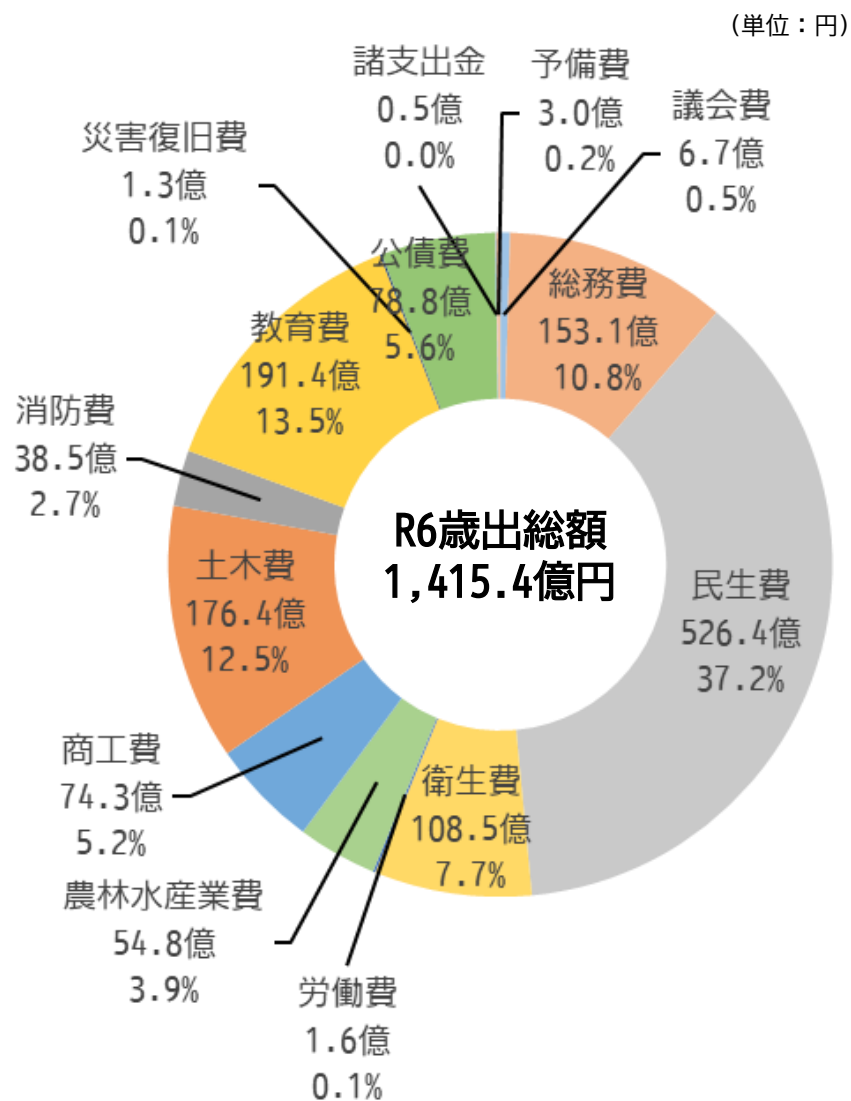
なお、起債の活用にあたっては、地方交付税措置のある有利な市債の活用を原則としています

(7) 令和6年度当初予算詳細 (一般会計歳出)

一般会計歳出予算は、前年度と比較し5.6%の増となっていますが、これは、小中学校給食の全額公費負担などこども・子育て政策の強化や物価高騰の影響により増加しました。また、国の施策に伴う定額減税補足給付金給付事業や定年延長による退職手当費等が増加しました。

目的別

款	名称	6年度当初		5年度当初		対前年度比較	
		予算額	構成率	予算額	構成率	増減額	増減率
1	議会費	669,689	0.5	649,888	0.5	19,801	3.0
2	総務費	15,311,210	10.8	10,761,613	8.0	4,549,597	42.3
3	民生費	52,639,729	37.2	50,143,878	37.4	2,495,851	5.0
4	衛生費	10,852,507	7.7	11,503,604	8.6	△ 651,097	△ 5.7
5	労働費	160,941	0.1	120,047	0.1	40,894	34.1
6	農林水産業費	5,482,330	3.9	5,130,378	3.8	351,952	6.9
7	商工費	7,434,171	5.2	6,252,540	4.7	1,181,631	18.9
8	土木費	17,640,383	12.5	18,163,103	13.5	△ 522,720	△ 2.9
9	消防費	3,851,726	2.7	3,768,023	2.8	83,703	2.2
10	教育費	19,140,867	13.5	19,006,125	14.2	134,742	0.7
11	災害復旧費	128,129	0.1	31,016	0.0	97,113	313.1
12	公債費	7,879,401	5.6	7,993,759	6.0	△ 114,358	△ 1.4
13	諸支出金	48,917	0.0	76,026	0.1	△ 27,109	△ 35.7
14	予備費	300,000	0.2	400,000	0.3	△ 100,000	△ 25.0
合計		141,540,000	100.0	134,000,000	100.0	7,540,000	5.6



※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

目的別歳出の主な増減理由

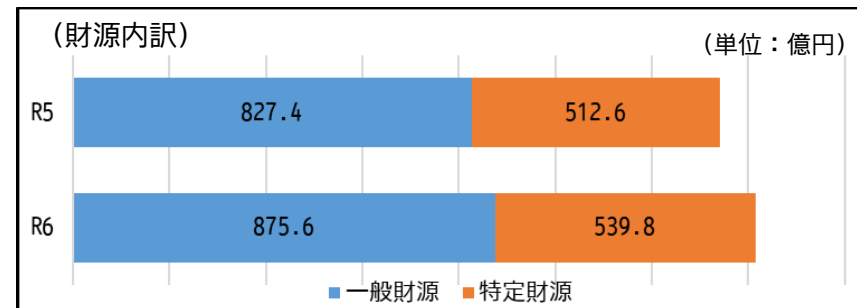
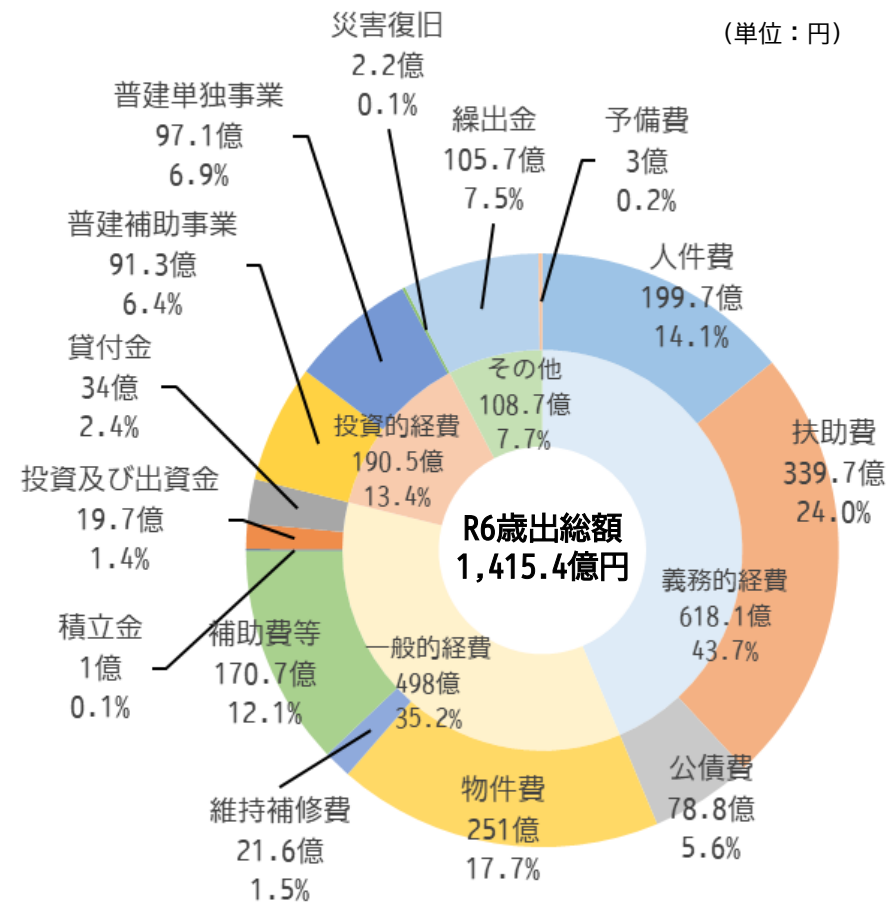
- ◇総務費 153億1,121万円 (前年度比 45億4,960万円 42.3%の増)
定額減税補足給付金給付事業や定年延長による退職手当費の増等により増加しました
- ◇民生費 526億3,973万円 (前年度比 24億9,585万円 5.0%の増)
障害児給付費やこども医療助成事業費、施設型・地域型保育給付費等により増加しました
- ◇衛生費 108億5,251万円 (前年度比 △6億5,110万円 5.7%の減)
東京電力福島第一原子力発電所事故による除去土壌等仮置場整備事業等及び新型コロナウイルスワクチン接種事業の減等により減少しました
- ◇農林水産業費 54億8,233万円 (前年度比 3億5,195万円 6.9%の増)
林業・木材産業支援事業、ため池防災・減災事業等により増加しました
- ◇商工費 74億3,417万円 (前年度比 11億8,163万円 18.9%の増)
郡山ユラックス熱海長寿命化事業等により増加しました
- ◇土木費 176億4,038万円 (前年度比 △5億2,272万円 2.9%の減)
東部幹線(富久山地区)こ線橋等による環状線等街路整備事業費の減等により減少しました
- ◇消防費 38億5,173万円 (前年度比 8,370万円 2.2%の増)
広域消防組合負担金の増、災害時用備蓄品整備事業費の増等により増加しました
- ◇教育費 191億4,087万円 (前年度比 1億3,474万円 0.7%の増)
市立の学校給食費を全額公費負担としたことにより増額となった一方、(仮称)歴史情報・公文書館施設整備事業や小学校長寿命化改修事業に係る費用が減少しました
- ◇災害復旧費 1億2,813万円 (前年度比 9,711万円 313.1%の増)
開成館災害復旧事業の開始により増加しました
- ◇公債費 78億7,940万円 (前年度比 △1億1,436万円 1.4%の減)
平成25年度債(臨時財政対策債、一般公共事業債)の償還終了等により減少しました

(7) 令和6年度当初予算詳細 (一般会計歳出)

性質別

(単位：千円、%)

性質	6年度当初		5年度当初		対前年度比較	
	予算額	構成率	予算額	構成率	増減額	増減率
義務的経費	61,814,130	43.7	57,730,669	43.3	4,083,461	7.1
人件費	19,966,439	14.1	19,061,655	14.7	904,784	4.7
扶助費	33,968,290	24.0	30,675,255	22.2	3,293,035	10.7
公債費	7,879,401	5.6	7,993,759	6.4	△ 114,358	△ 1.4
一般的経費	49,800,765	35.2	46,346,268	34.6	3,454,497	7.5
物件費	25,097,246	17.7	22,299,636	16.4	2,797,610	12.5
維持補修費	2,160,841	1.5	2,160,639	2.0	202	0.0
補助費等	17,069,083	12.1	15,748,707	11.6	1,320,376	8.4
積立金	100,876	0.1	79,997	0.1	20,879	26.1
投資及び出資金	1,968,431	1.4	2,117,785	1.7	△ 149,354	△ 7.1
貸付金	3,404,288	2.4	3,939,504	2.8	△ 535,216	△ 13.6
投資的経費	19,053,492	13.4	19,098,322	14.7	△ 44,830	△ 0.2
普建補助事業	9,131,775	6.4	11,989,291	9.2	△ 2,857,516	△ 23.8
普建単独事業	9,705,152	6.9	6,786,766	4.4	2,918,386	43.0
災害復旧	216,565	0.1	322,265	1.1	△ 105,700	△ 32.8
繰出金	10,571,613	7.5	10,424,741	7.1	146,872	1.4
予備費	300,000	0.2	400,000	0.3	△ 100,000	△ 25.0
合計	141,540,000	100.0	134,000,000	100.0	7,540,000	5.6



※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

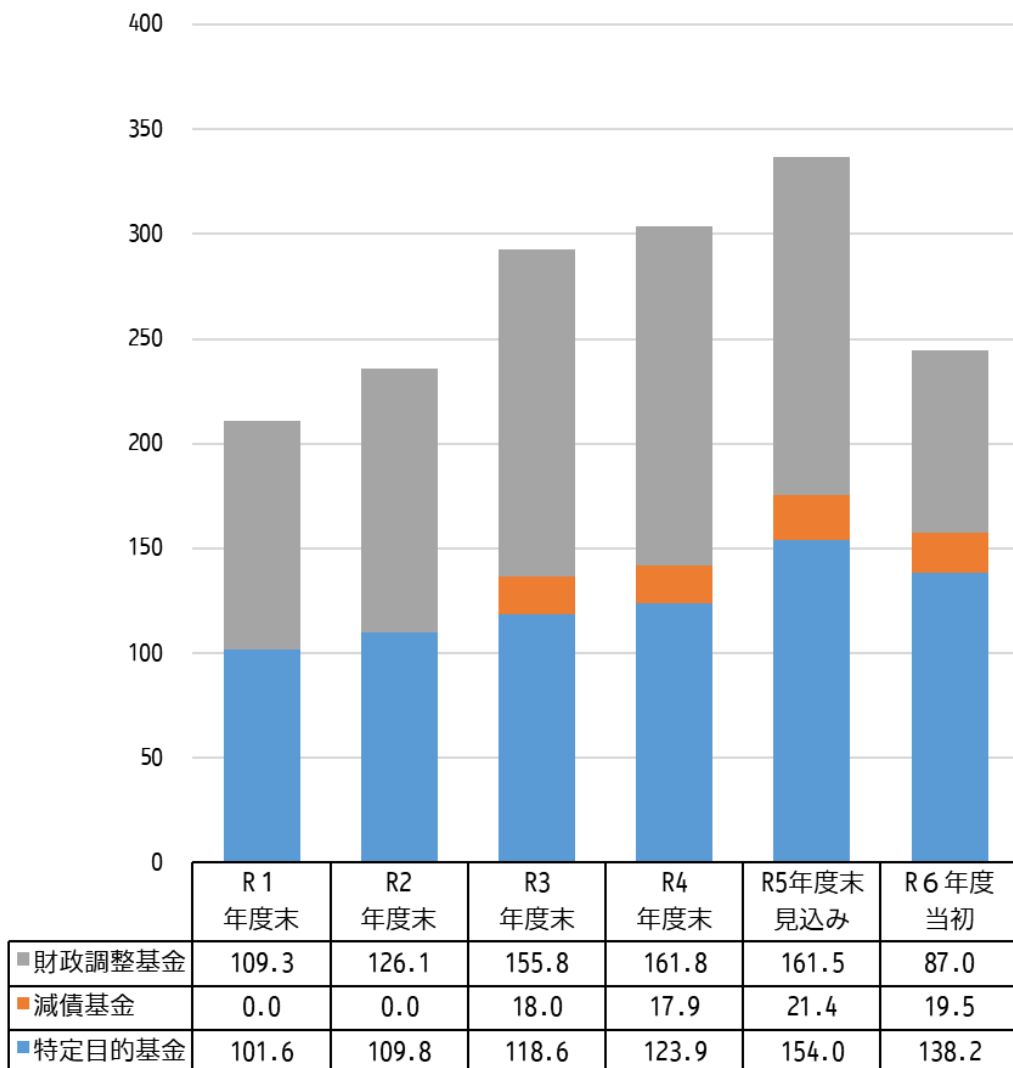
(7) 令和6年度当初予算詳細 (基金・市債の状況)

令和6年度当初予算では、財政調整基金を74.6億円、その他特定目的基金（公共施設等総合管理基金※他7基金）を約16.6億円活用します。

※福祉、保健衛生、文化、体育の4施設整備基金を統合した基金

『基金の推移』

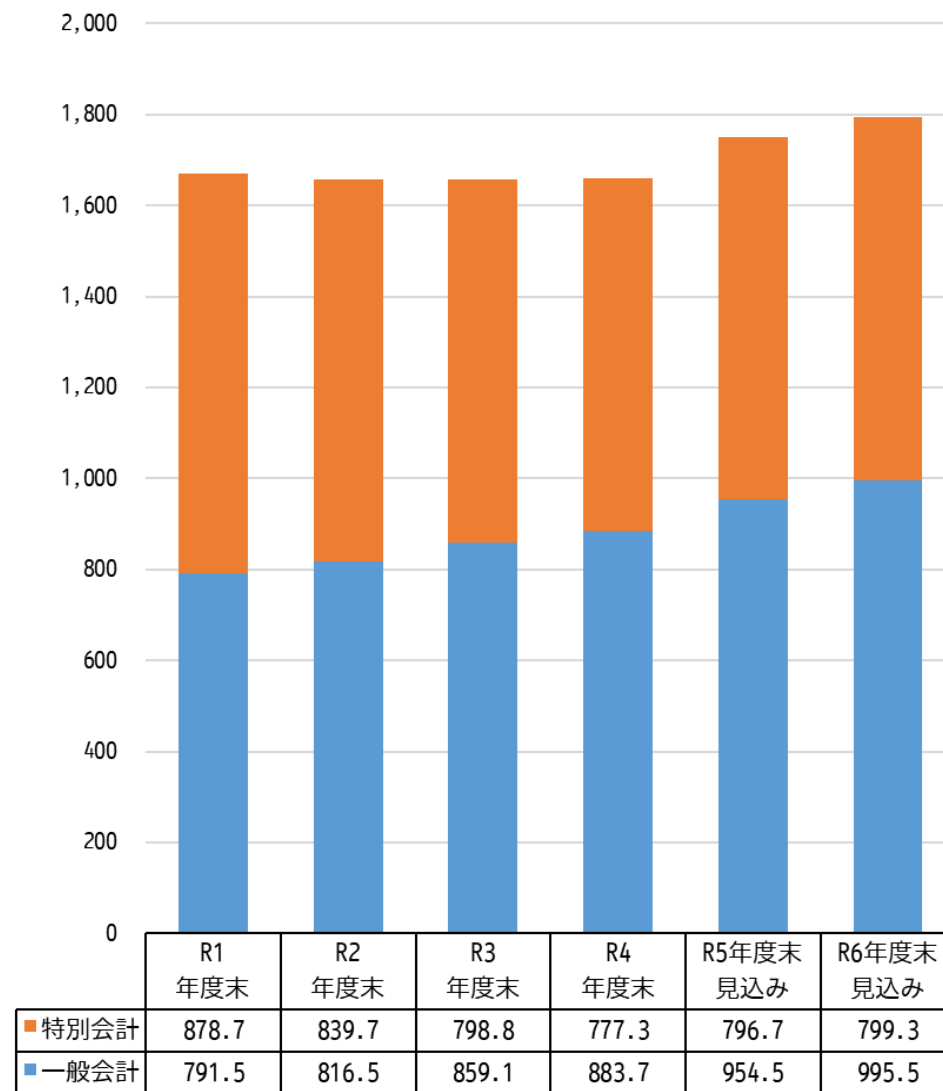
(単位：億円)



市債の年度末残高は、令和6年度末では前年度に比べ約43.7億円増加する見込みです。なお、起債については、地方交付税措置のある有利な市債の活用を基本としています。

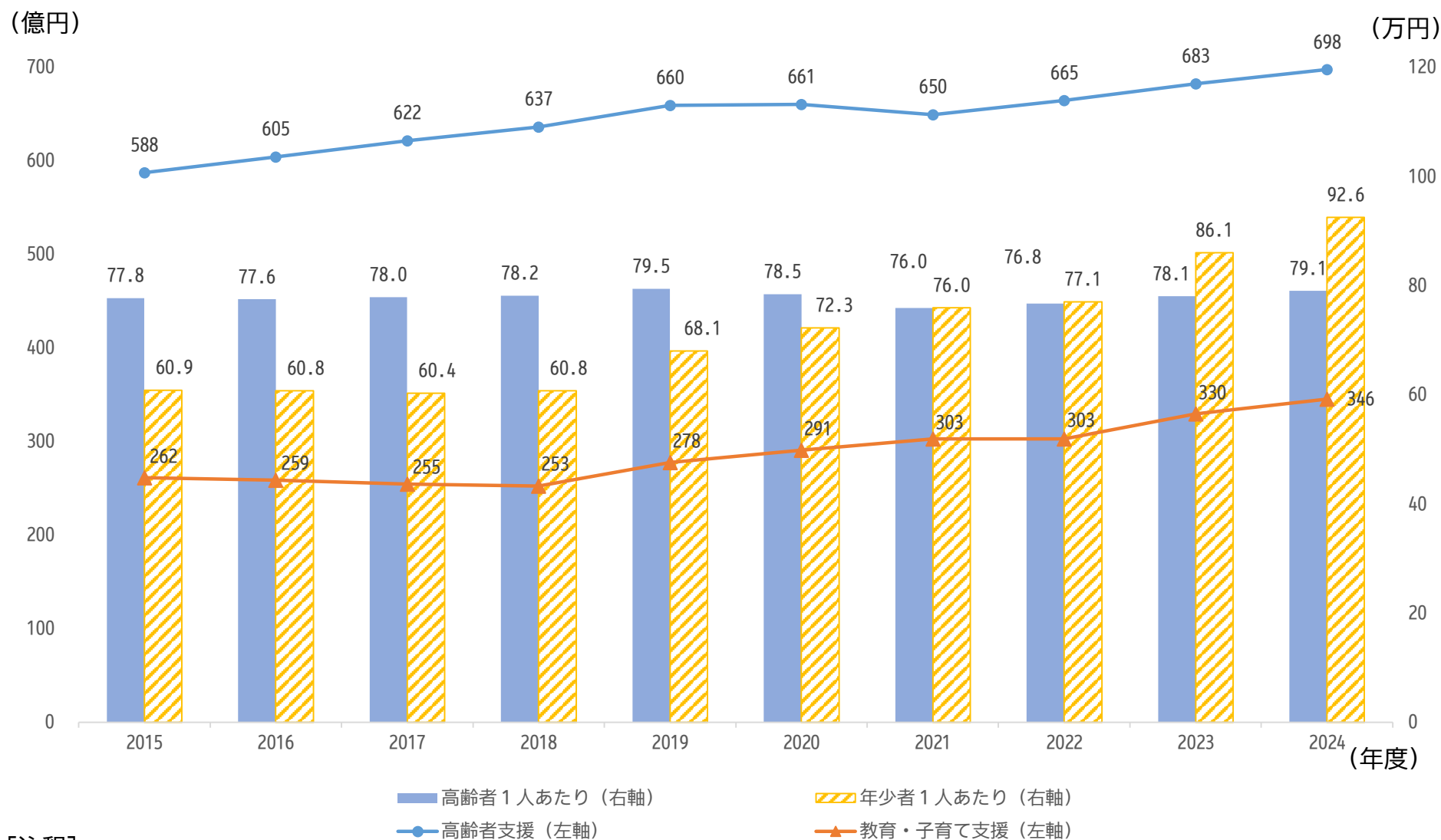
『市債残高の推移』

(単位：億円)



※表示単位未満の端数調整をしていないので、内訳の計と一致しないことがあります。

(7) 令和6年度当初予算詳細 (高齢者支援及び教育・子育て支援施策に係る予算の推移)



[注釈]

◆高齢者支援施策

老人福祉費、後期高齢者健康診査事業費、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の予算額の合計に福島県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療費決算額（郡山市被保険者分）を加算

※2024年度、2023年度は2022年度の後期高齢者医療費決算額を用いて推計

◆教育・子育て支援施策

児童福祉費、教育総務費、小中学校費、保健衛生費のうち母子保健推進活動費、母子医療対策事業費の予算額の合計

◆1人あたりの経費

それぞれの経費を各年1月1日の年少人口（14歳以下）、老年人口（65歳以上）で除した数値

(1) 令和6年度当初議案

① 予算議案 29件

議案番号	件名
第30号 ～第58号	令和6年度郡山市一般会計予算 ほか28会計予算（財政課）

② 条例議案 12件

議案番号	件名	施行期日等
第59号	郡山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例（マイナンバー推進課） 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	政令で定める日又は公布の日のいずれか遅い日
第60号	郡山市公文書管理条例（総務法務課・広聴広報課） 公文書の適正な管理、歴史公文書等の適正な保存及び利用等を図るため、郡山市公文書管理条例を制定するとともに、関係条例の改正を行う	令和6年4月1日 郡山市歴史情報博物館条例の施行の日
第61号	郡山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（人事課） 会計年度任用職員の特殊勤務手当を改定する。	令和6年4月1日
第62号	郡山市片平財産区の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例（公有資産マネジメント課） 郡山市片平財産区の廃止に伴い、関係条例の改正等を行う。	令和6年4月1日

(1) 令和6年度当初議案

議案番号	件名	施行期日等
第63号	<p>郡山市高年齢者等就業支援団体認定審査会条例の一部を改正する条例（産業雇用政策課）</p> <p>地方自治法施行令等の一部を改正する政令による地方公営企業法施行令の一部改正等に伴い、所要の改正を行う。</p>	令和6年4月1日
第64号	<p>郡山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例及び郡山市婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（こども家庭支援課）</p> <p>困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の施行に伴い、所要の改正を行う。</p>	令和6年4月1日
第65号	<p>郡山市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例（障がい福祉課）</p> <p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、関係条例の改正を行う。</p>	令和6年4月1日 政令で定める日
第66号	<p>郡山市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例（こども家庭未来課）</p> <p>配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行う。</p>	令和6年4月1日
第67号	<p>郡山市上下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例（上下水道局総務課）</p> <p>地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。</p>	令和6年4月1日

(1) 令和6年度当初議案

議案番号	件名	施行期日等
第68号	郡山市水道事業給水条例及び郡山市簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例（上下水道局総務課） 生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律による水道法の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	令和6年4月1日
第69号	郡山市体育施設条例の一部を改正する条例（スポーツ振興課） 郡山総合体育館の管理について指定管理者制度を導入することに伴い、所要の改正を行う。	令和6年4月1日
第70号	郡山市歴史情報博物館条例（文化振興課） 郡山市歴史情報博物館を設置する。	規則で定める日

③ その他の議案 2件

議案番号	件名
第71号	包括外部監査契約について（総務法務課） 地方自治法第252条の36第1項の規定に基づき、包括外部監査契約を締結する。
第72号	郡山市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について（マイナンバー推進課） 郡山市の特定の事務を取り扱う郵便局を指定する。

(2) 令和5年度3月補正予算

令和5年度の3月補正予算のうち一般会計補正予算について、歳入は国の再算定による普通交付税6億6,052万7千円の増額や国の補正予算に伴う前倒し等による国・県補助金や市債の増額補正を行うものです。

また、歳出の主なものとして、国補正予算に伴う事業費の前倒し等による増額、国庫補助決定を受けての精算返還金の増額、事業確定に伴う減額補正を行うものであり、一般会計補正予算は、21億7,595万4千円の増額、累計では1,552億473万7千円となります。

特別会計補正予算については、事業確定等に伴い12特別会計（内1会計は財源組替のみ、2会計は歳出組替のみ、1会計は継続費補正のみ）について計上するものであり、補正額は1,099万9千円の増額、累計では1,053億8,827万1千円となります。

この結果、一般・特別両会計を合わせた補正後の予算額は、2,605億9,300万8千円となります。

○会計別令和5年度3月補正予算

(単位：千円)

会計名	令和5年度		
	補正前の額	3月補正額	補正後の額
一般会計	153,028,783	2,175,954	155,204,737
特別会計	105,377,272	10,999	105,388,271
国民健康保険	29,215,358	285,270	29,500,628
後期高齢者医療	3,883,616	46,842	3,930,458
介護保険	29,191,900	35,000	29,226,900
富田第二土地区画整理事業	280,806	△ 242,541	38,265
伊賀河原土地区画整理事業	657,400	26,000	683,400
徳定土地区画整理事業	827,885	△ 31,500	796,385
大町土地区画整理事業	493,262	(財源組替)	493,262
工業団地開発事業	3,958,004	(継続費補正)	3,958,004
母子父子寡婦福祉資金貸付金	21,782	(歳出組替)	21,782
片平財産区	1,591	(歳出組替)	1,591
水道事業	13,075,165	△ 260,000	12,815,165
下水道事業	19,970,522	151,928	20,122,450
合計	258,406,055	2,186,953	260,593,008

(3) 令和5年度3月補正議案

① 予算議案 13件

議案番号	件名
第1号 ～第13号	令和5年度郡山市一般会計補正予算（第8号） ほか12会計補正予算（財政課） 一般会計、国民健康保険、後期高齢、介護保険、土地区画整理事業4会計（富田第二、伊賀河原、徳定、大町）、団地開発、母子父子、片平財産区、水道、下水道

② 条例議案 9件

議案番号	件名	施行期日等
第14号	郡山市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（人事課） 福島県人事委員会勧告に準じて、医師及び獣医師に支給する初任給調整手当の支給上限額を引き上げる。	公布の日 令和5年4月1日
第15号	郡山市手数料条例の一部を改正する条例（市民課・開発建築指導課） 地方公共団体の手数料の標準に関する政令等の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	令和6年3月1日 令和6年4月1日
第16号	郡山市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（生活支援課） 無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	公布の日
第17号	郡山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（保育課） 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	公布の日 令和6年4月1日

(3) 令和5年度3月補正議案

議案番号	件名	施行期日等
第18号	郡山市営住宅条例の一部を改正する条例（住宅政策課） 被災者等に係る使用許可に関する規定を整備すること及び希望ヶ丘市営住宅ほか4市営住宅の一部廃止により棟数及び戸数を変更することに伴い所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	公布の日
第19号	郡山市空家等対策審議会条例の一部を改正する条例（住宅政策課） 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、所要の改正を行うとともに、規定を整備する。	公布の日
第20号	郡山市介護保険条例の一部を改正する条例（介護保険課） 令和6年度から令和8年度までの介護保険料率を定めるとともに、規定を整備する。	公布の日 令和6年4月1日
第21号	郡山市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例（健康長寿課・介護保険課） 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。	公布の日 令和6年4月1日 令和6年6月1日
第22号	郡山市特定都市河川浸水被害対策法施行条例（河川課） 特定都市河川浸水被害対策法の規定に基づき、雨水貯留浸透施設等の標識について設置基準を定める。	公布の日

(3) 令和5年度3月補正議案

③ その他の議案 7件

議案番号	件名	施行期日等
第23号	工事請負契約について（契約検査課） 開成館改修工事	—
第24号	工事請負契約の変更について（契約検査課） ため池防災・減災事業（酒蓋池）対策工事	—
第25号	市道路線の認定について（道路維持課）	公示の日
第26号	市道路線の変更について（道路維持課）	公示の日
第27号	市道路線の廃止について（道路維持課）	公示の日
第28号	字の区域の変更について（開発建築指導課） 都市計画法第29条第1項の規定により許可をした開発行為の施行に伴い、 字の区域を変更する	公示の日
第29号	専決処分の承認を求めることについて	
専決 第4号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（河川課） 令和5年10月5日発生 富田町地内 倒木による車両及び集合 住宅等損傷事故	令和6年1月23日
専決 第5号	令和5年度郡山市一般会計補正予算（第7号）（財政課）	令和6年1月25日

④ 専決処分報告 5件

議案番号	件名	施行期日等	
報告 第1号	専決処分事項の報告について		
	専決 第29号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（3R推進課） 令和5年9月2日発生 富久山クリーンセンター内 ごみ投入扉誤作 動による車両損傷事故	令和5年12月28日
	専決 第1号	工事請負契約の変更について（契約検査課） ため池防災・減災事業（大久保池）対策工事	令和6年1月17日
	専決 第2号	工事請負契約の変更について（契約検査課） ため池防災・減災事業（五百淵）対策工事	令和6年1月17日
	専決 第3号	工事請負契約の変更について（契約検査課） 河川改修工事（準用河川徳定川（学園区間））	令和6年1月17日
専決 第6号	和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路維持課） 令和5年11月8日発生 日和田町高倉地内 側溝蓋による車両損傷事 故	令和6年1月26日	

3 消費税の使い道

消費税の使い道は、①幼児教育・保育の無償化などの「子ども・子育て」、②所得の低い高齢者の介護保険料の軽減などの「介護」、③「医療」、④「年金」の4分野に、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われています。

本市の令和6年度当初予算における消費税引き上げによる地方消費税交付金の増収分のうち、社会保障財源分は約45億円となっており、この財源は主に次の事業の一部に使われます。

子ども・子育て分野

○子ども・子育て支援の充実	
・施設型・地域型保育給付事業	67億1,022万円
・幼児教育・保育無償化事業	10億8,670万円
・放課後児童クラブ維持管理運営事業	3億5,478万円
・地域子育て支援センター事業	5,686万円
・病児・病後児保育事業	7,126万円

医療・介護分野

○国民健康保険事業	29億7,720万円
・低所得者保険料軽減措置	
・国民健康保険への財政支援	
○介護保険事業	43億5,733万円
・低所得者保険料軽減措置	
・介護保険への財政支援	
○難病・小児慢性特定疾患への対応	
・小児慢性特定疾患対策事業	6,207万円
・難病患者等地域支援対策事業	100万円